

切附本書目年表稿 (Ver.2006-12-01)

高木元

西暦：184701.01
 内題：稚源氏東国初旅（初編）
 訓み：をさなげんじあづまのはつたび
 外題：義経稚源氏
 作者：笠亭仙果
 画工：一勇齋国芳
 刊年：弘化四年
 改印：村松
 板心：稚初〔ノド〕
 丁数：二十丁
 板元：永楽屋丈助（東海堂）
 所蔵：大阪府（乙427）・加賀（函105-5、初二編）・玉川大（W913.58-才、初二編上）・国学院（913.58/5、初二編）・慶大（202-2、初編）・諸家（特666）・（明大）・向井・石川了（後摺、二三編欠）
 備考：向井本は後摺、丹表紙で吉田屋文三郎板。

西暦：184801.02
 内題：稚源氏東国初旅（二編）
 訓み：をさなげんじあづまのはつたび
 外題：義経稚源氏
 作者：笠亭仙果
 画工：一勇齋国芳
 刊年：嘉永元年
 改印：村松・吉村
 板心：稚二〔ノド〕
 丁数：十丁×二冊（上下）
 板元：永楽屋丈助（東海堂）
 所蔵：大阪府・加賀・玉川大・国学院・諸家・（明大）・向井・高木（二上）
 備考：

西暦：184801.03
 内題：稚源氏東国初旅（三編）
 訓み：をさなげんじあづまのはつたび
 外題：義経稚源氏
 作者：笠亭仙果
 画工：一勇齋国芳
 刊年：嘉永元年
 改印：吉村・村松
 板心：稚三〔ノド〕
 丁数：十丁×二冊（上下）
 板元：永楽屋丈助（東海堂）
 所蔵：大阪府・諸家・（明大）・向井・鈴木圭一（三11～五合綴）・高木（三11～五合綴）
 備考：

西暦：184901
 内題：武家泰平一覽
 訓み：ぶけたいへい〔いち〕らん
 外題：北條ノ九代記・源平大合戦
 作者：好古齋主人
 画工：一猛齋芳虎
 刊年：嘉永己酉陽春〔序〕
 改印：村田・米良
 板心：武家太平（一・二・三）
 丁数：二十丁×三編
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木
 備考：袋入本。初～三編合一冊。刊年は三編序の年記に拠る。巻末「浄書岩奇山」。

西暦：184903
 内題：応現於竹ものかたり
 訓み：〔記載なし〕
 外題：〔応現〕於竹物語（全）
 作者：緑亭川柳
 画工：朝櫻樓國芳
 刊年：嘉永二年酉弥生〔序〕
 改印：村松・福
 板心：於竹物語
 丁数：二十四丁
 板元：山口屋藤兵衛板

所蔵：天理（913.64-149）・金剛樹院・鈴木重三・高木
備考：袋入本。相板元は山口屋の他に四都十六書肆。

西暦：185001
内題：絵本尼子十勇伝
訓み：糸ほんあまこしふゆうでん
外題：尼子十勇傳（一輯）
作者：静齋寿山〔序〕
画工：〔記載なし〕
刊年：戌ノ初春吉辰発市
改印：濱・衣笠
板心：尼子（一・二）
丁数：三十三丁
板元：〔記載なし〕
所蔵：吉沢
備考：袋入本。嘉永戊申年仲冬稿成。嘉永三年陽春吉朝〔序〕。

西暦：185010
内題：稚源氏東国初旅（四編）
訓み：をさなげんじあづまのはつたび
外題：義経稚源氏
作者：笠亭仙果
画工：一勇齋国芳
刊年：嘉永三年冬
改印：村松・福
板心：稚源氏四編
丁数：二十丁
板元：永楽屋丈助（東海堂）
所蔵：大阪府・諸家・（明大）・向井・石川了・鈴木圭一（三11～五合綴）・高木（三11～五合綴）
備考：

西暦：185104
内題：為朝一代記
訓み：ためともいちだいき
外題：繪本為朝一代記
作者：松園白杵梅彦
画工：玉蘭齋貞秀
刊年：嘉永四辛亥五月
改印：渡辺・米良
板心：為朝〔ノド〕
丁数：四十三丁
板元：播磨屋勝五郎（文苑閣）
所蔵：内田・玉川大（W913.57/夕）
備考：玉川本外題欠、～三十九丁。序は「嘉永辛亥四月」

西暦：185105
内題：宮本無三四二刀傳
訓み：みやもとむさしにたうでん
外題：宮本一代記
作者：梅亭金鷲
画工：國丸
刊年：嘉永四辛亥仲夏〔序〕
改印：福・村松
板心：〔記載なし〕
丁数：五十丁
板元：
所蔵：大阪女（913.58/B）・林・高木・高木（五十丁欠）
備考：外題「錦鷲作國丸画」高木本巻末に嘉永六年の竹屋次郎吉他の刊記存。仙果識語有り別本のものか。大阪女本は四十八丁以降破損。挿絵中に本文もある。玉蘭貞秀？

西暦：185201
内題：天禄大平記
訓み：〔記載なし〕
外題：天禄大平記（初）
作者：緑亭川柳
画工：一勇齋国芳
刊年：嘉永五年新鑄
改印：渡辺・米良
板心：天禄初
丁数：二十八丁

板元：山口屋藤兵衛（錦耕堂）板、他十一書肆
 所蔵：石川県立（李花亭文庫840-47）、鈴木重三、高木、高木
 備考：袋入本。挿絵が多く全図に薄墨。保存善。

西暦：185202
 内題：天禄大平記二編
 訓み：〔記載なし〕
 外題：天禄大平記（二編）
 作者：緑亭川柳
 画工：一勇齋国芳
 刊年：〔記載なし〕
 改印：濱・馬込
 板心：天禄二
 丁数：二十七丁
 板元：山口屋藤兵衛（錦耕堂）板、他十一書肆
 所蔵：鈴木重三・イギリス
 備考：袋入本。挿絵が多く全図に薄墨。保存善。

西暦：185201
 内題：八犬傳銘々誌略（初帙）
 訓み：〔記載なし〕
 外題：八犬傳銘々誌略〔見返〕
 作者：爲永春水
 画工：一猛齋芳虎
 刊年：嘉永五壬子歳季春吉旦新鐫
 改印：渡邊・米良・子三
 板心：八犬銘々誌
 丁数：二十五丁
 板元：山口屋藤兵衛（錦耕堂）
 所蔵：向井・丹羽・佐藤悟・高木・山本和明・（静嘉堂・千葉・林美一）
 備考：袋入本。全丁に絵入。相板元は山口屋の他に東都十一書肆。

西暦：185201
 内題：菅家御傳・■實梅城記卷第一
 訓み：かんげごでん・せきじつばいじやうき
 外題：〔欠〕
 作者：笠亭仙果
 画工：錦朝楼筆（十九才）
 刊年：嘉永五二月（序）
 改印：渡邊・米良・子三
 板心：梅城記
 丁数：三十一丁
 板元：森屋治兵衛（錦森堂）
 所蔵：石川了（袋存）・高木（後印）・天理（摺付表紙の由）
 備考：■〔手+庶〕袋入本。相板元は森治の他に東都十一書肆。『国書総目録』は小説年表によるとある。

西暦：185201.01
 内題：神稻水ノ游正本・初緑黄金笠松（初集）
 訓み：はつみどりこがねのかさまつ
 外題：破損
 作者：静齋壽山
 画工：玉蘭齋貞秀
 刊年：子の春新はん〔見返〕
 改印：福・村松
 板心：神稻初
 丁数：二十二丁
 板元：平林庄五郎
 所蔵：高木・（鈴木圭一）
 備考：袋入本。色摺口絵の部分はノドを綴じてないため左右に広げると横長の一続きの絵柄になる。

西暦：185201.02
 内題：源平軍功記〔見返〕
 訓み：〔記載なし〕
 外題：〔記載なし〕
 作者：静齋翁
 画工：玉蘭齋
 刊年：嘉永五年子初春發行
 改印：村松・福
 板心：古
 丁数：

板元：収文堂・平林庄五郎
所蔵：玉城
備考：袋入本

西暦：185210
内題：稚源氏東国初旅（五編）
訓み：をさなげんじあづまのはつたび
外題：義経稚源氏
作者：笠亭仙果
画工：一勇齋国芳
刊年：嘉永五年十月
改印：村松・福
板心：稚源氏五編
丁数：二十丁
板元：永楽屋丈助（東海堂）
所蔵：大阪府・諸家・（明大）・向井・石川了・鈴木圭一（三～五合綴）・高木（三11～五合綴）
備考：刊記「嘉永五壬子十月／東都書物問屋／芝神明・泉屋市兵衛／馬喰町二丁目・山口屋藤兵衛／同町・三屋幸三郎／同町・森屋次兵衛／通油町・藤岡屋慶次郎／浅草福井町・山崎屋清七／〔破損〕」（大阪府本）。高木、鈴木圭一本外題「源九郎義経一代記／國芳画」、全五編を二冊に合綴して改題したものの後編か、品川屋久助板。鈴木本（三編11～五編19才以下破損）。

西暦：185301
内題：三貌復讎録
訓み：がつぼうふくしうろく
外題：がつぼう一代記
作者：仙果〔外〕
画工：国郷〔外〕
刊年：嘉永六癸丑春正月
改印：丑九・濱・馬込
板心：がつぼう
丁数：五十一丁
板元：竹屋次郎吉
所蔵：向井・延広・吉沢・鈴木圭一（10-49存）・高木（49-欠）・高木（-48）
備考：延広本は米林堂他十書肆（後摺カ）。

西暦：185301
内題：一休一代記圖繪
訓み：いつきういちだいきづゑ
外題：一休禅師一代記圖繪
作者：樓花亭江島〔序〕
画工：
刊年：嘉永癸丑新春〔序〕
改印：子十・福・村松
板心：一休一代記巻一
丁数：三十五丁
板元：山口屋藤兵衛、他六書肆
所蔵：（上田市花月）・三島市郷土館勝俣（505）・横浜開港資料館（佐久間36）・石上敏・高木
備考：袋入本。口絵色摺。嘉永六～安政三。全五編。相板元は泉市・藤慶・吉文・山崎・菊幸・森治。石上本は後摺本、山口屋他十一書肆。

西暦：185301
内題：三都妖婦傳（初編）
訓み：さんとえつふでん
外題：あぢさゐ物語・三都妖婦傳（初編）
作者：笠亭仙果
画工：一陽齋豊國（三代）
刊年：嘉永六年癸丑春発行
改印：村松・福
板心：妖婦初〔ノド〕
丁数：四十丁
板元：栄久堂（山本平吉）
所蔵：国会・東大・諸家・早大・佐賀関・大木・石川了・鈴木重三・向井・横山・山本和明・高木
備考：嘉永五年壬子人日前一夜〔自序〕。朝倉伊八刀。高木本は後摺、山口屋藤兵衛（錦耕堂）板、他十一書肆。

西暦：185301
内題：三都妖婦傳（貳編）
訓み：さんとえつふでん
外題：あぢさゐ物語・三都妖婦傳（二編）
作者：笠亭仙果
画工：一陽齋豊國・国貞補助

刊年：嘉永六年といふとしのはる〔自序〕

改印：子六・村田・衣笠

板心：妖婦二〔ノド〕

丁数：四十二丁

板元：栄久堂（山本平吉）

所蔵：国会（W98-8）・東大・諸家（特500、二編）・京大頼原（二編）・早大（へ13-3787）・佐賀図（資料館 81-168）・大木・中村幸彦（資料館ナ2-131）・鈴木重三・向井・横山・石川了・山本和明・高木

備考：全丁薄墨入り。浄書、谷金川。高木本は後摺、山口屋藤兵衛板、他十一書肆。

西暦：185301

内題：八犬傳銘々誌略（第二集）〔見返〕

訓み：

外題：

作者：爲永春水

画工：芳虎

刊年：嘉永五壬子立夏前一日稿成／同六癸丑初春彫成發市

改印：村田・衣笠・子十二

板心：八犬銘誌畧

丁数：二十五丁

板元：山口屋藤兵衛（錦耕堂）

所蔵：大阪府（255.6-128）・鈴木圭一（一部破損）・山本和明・服部仁・（林美一）

備考：袋入本。全丁に絵入。相板元は山口屋の他に四都十六書肆。鈴木本は山口屋板他十二書肆。

西暦：185309

内題：金毘羅利生記

訓み：こんびらりしやうき

外題：金毘羅利生記

作者：合一堂主人〔序〕

画工：國郷

刊年：嘉永六癸丑春正月發行

改印：丑九・濱・馬込

板心：たみや

丁数：五十丁

板元：書林／出雲寺萬次郎・山崎屋清七・藤岡屋慶次郎・森屋治郎兵衛・山口屋藤兵衛・吉田屋文三郎・須原屋茂兵衛・須原屋伊八・岡田屋嘉七・和泉屋市兵衛・山城屋佐兵衛・笹屋又兵衛・藤屋吉蔵・板元 竹屋次郎吉

所蔵：三康（5-438）・国学院（913.56-1）・東大（E24-1210）・松井（五十丁欠）・林・高木

備考：松井本は二分冊された改題後摺本「坊太郎一代記／芳盛画」〔外〕、吉田屋文三郎板、亥十刻〔奥付〕。国学院本は四十七丁以下破損、東大本は端本。

西暦：185310

内題：小栗判官一代述記

訓み：をぐりはんぐはんいちだいじゆつき

外題：小栗一代述記（上・下）

作者：鈴亭梅暮里谷峨

画工：国郷

刊年：嘉永六晩秋日〔自序〕

改印：丑十・改

板心：小ぐり（上・下）

丁数：三十丁×二冊

板元：

所蔵：三康（5-439）・神奈川県立文化資料館（K97.52-6）・高木（上）

備考：神奈川県立文化資料館本は下巻の三十丁欠。

西暦：185401

内題：箱根靈驗鬻仇討

訓み：はこねれいげんいざりのあだうち

外題：箱根山鬻仇討〔箱根鬻の仇うち〕

作者：柳下亭門人／柳水亭種清

画工：一盛齋芳直〔五十丁才〕

刊年：嘉永七寅孟陽〔自序〕

改印：改・巳十二

板心：箱根〔山〕

丁数：五十丁

板元：品川屋久助

所蔵：玉川（W913.58-11）・神奈川県立文化資料館（K97.85-5）・大阪府（乙453）・大阪女（913.58/S8）・日

大・松井・高木

備考：見返題は「玉櫛笥管根仇討」〔箱根山鬻の仇討〕。〔 〕内は大阪府。日大本は〔 〕が外題で見返に本文冒頭一ウが摺られている。大阪女本は二分冊、外題「芳幾画」、品川屋朝治郎板。

西暦：185401

内題：小栗一代記全傳
 訓み：をぐりいちだいきせんでん
 外題：小栗一代記
 作者：鈍亭主人補綴
 画工：一盛齋芳直
 刊年：嘉永七甲寅孟春〔序〕
 改印：改・寅十二
 板心：小栗
 丁数：四十八丁
 板元：
 所蔵：江差町教育委員会（A465-1）・三康（5-440）・神奈川県立文化資料館（K97-12）・三島市郷土館勝俣（738）・岡山県（913-5-6）・〔松浦史料館（662）〕・（江戸川乱歩）・向井
 備考：江差本見返「繪本／小栗一代記 全」「鈍亭主人著／一盛齋芳直画」（早印）。目録題「忠勇小栗一代記」。向井本は改装本。神奈川県立文化資料館本は序欠（二～四丁欠）。〔「小栗判官物語」〕弘前図（w913.58-100岩見文庫10375）M16.3？。三島市郷土館勝俣本は二分冊外題芳春画。資料館本も序欠、後印二分冊、外題「敵討小栗判官」（芳年筆）、品川屋。

西暦：185401
 内題：高木義勇傳
 訓み：たかぎぎゆうでん
 外題：英勇高木一代記（見返）
 作者：柳條亭種長
 画工：
 刊年：
 改印：改・寅十二
 板心：高木
 丁数：五十丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：高木・立命館ARC（hay03-304）
 備考：高木本表紙欠

西暦：185401.1
 内題：天一坊／東下り・五十三驛（初編）
 訓み：てんいちぼう／あづまくだり・いそぢものがたり
 外題：
 作者：松園梅彦
 画工：芳晴
 刊年：安政元年〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：いそぢ譚（上・中・下）
 丁数：五十丁
 板元：菊屋幸三郎
 所蔵：向井
 備考：改題後摺本。尾題は「怪談吾／妻下り・五十三驛」。

西暦：185401.2
 内題：天一坊／東下り・五十三驛（二編）
 訓み：てんいちぼう／あづまくだり・いそぢものがたり
 外題：
 作者：松園梅彦
 画工：芳晴
 刊年：安政元年
 改印：〔記載なし〕
 板心：いそぢ譚二へん（上・中・下）
 丁数：五十一丁
 板元：菊屋幸三郎
 所蔵：向井・高木
 備考：

西暦：185401.3
 内題：天一坊／東下り・五十三驛（三編）
 訓み：てんいちぼう／あづまくだり・いそぢものがたり
 外題：
 作者：松園梅彦
 画工：芳晴
 刊年：安政元年
 改印：〔記載なし〕
 板心：いそぢ譚三へん（上・中・下）
 丁数：五十二丁
 板元：菊屋幸三郎

所蔵：向井・高木

備考：

西暦：185403

内題：宮本一代記（初編・二編）

訓み：みやもといちだいき

外題：宮本武勇傳（上）

作者：

画工：一松齋芳宗〔外〕

刊年：嘉永七新刻

改印：寅三・改

板心：宮本（初・二）

丁数：二十丁×二冊

板元：和泉屋市兵衛・山口屋藤兵衛・藤岡屋慶治郎・森屋治兵衛・吉田屋文三郎・吉田屋小吉・山崎屋清七・糸屋庄兵衛

所蔵：日大・向井・高木・高木

備考：本文一丁十二行でやや大きい板。初編二編合一冊。

西暦：185404.1

内題：宮本一代記（三編・四編）

訓み：みやもといちだいき

外題：宮本武勇傳（下）

作者：

画工：一松齋芳宗〔外〕

刊年：嘉永七新刻

改印：寅四・改

板心：宮本（三・四）

丁数：二十丁×二冊

板元：糸屋庄兵衛、他七書肆

所蔵：日大・向井・高木・高木

備考：三編四編合一冊。

西暦：185404.2

内題：三庄太夫讀切話

訓み：さんしやうたいふよみきりはなし

外題：三庄太夫讀切話

作者：尾陽・狗々山人

画工：国芳女・歌川登利女

刊年：嘉永七甲寅麦秋

改印：〔記載なし〕

板心：三庄大夫

丁数：五十丁

板元：

所蔵：三康（5-431）・舞鶴西系井（3-ホ-8）・高木（～47）・高木（2才～）・鈴木圭一（2才～48）

備考：高木本は口絵二三丁欠「改・卯三、安政二乙卯新春・狗々山人序」とある後印本。笠亭仙果

西暦：185405

内題：天寶水滸勢力傳

訓み：てんぼすいこせいりきでん

外題：盛力水滸傳

作者：鈴亭谷峨

画工：立川国郷（後印本外題・芳年）

刊年：嘉永七年甲寅孟夏稿成

改印：〔記載なし〕

板心：天寶水滸上・せいりき下

丁数：三十丁・二十九丁

板元：〔記載なし〕

所蔵：（学書言志）・向井・吉沢・高木（下）・鈴木圭一（上）

備考：『国書総目録』に拠れば、前編（安政元）後編（安政四）。所見本四本は、上（1～7回）下（8～14回）二巻を上巻（1～20）・中巻（上21～30下1～9）下巻（下10～29）に三分冊した後印本。

西暦：185407

内題：三庄太夫一代記

訓み：さんしやうだゆふいちだいき

外題：三庄太夫

作者：

画工：

刊年：

改印：寅七

板心：三庄

丁数：四十五丁
板元：
所蔵：三康（5-441）・舞鶴西糸井（3-ホ-9）
備考：

西暦：185407
内題：太田青陽記
訓み：おほたせいやうき
外題：大日坊
作者：小書記
画工：
刊年：嘉永七甲寅初稷某日〔序〕
改印：〔記載なし〕
板心：大日坊
丁数：三十五丁
板元：
所蔵：高木x3・吉沢
備考：見返に「小書記筆録、京谷」とある。高木本の一本と吉沢本は後摺の二分冊、外題「天日坊一代記」（芳年画？）。

西暦：185407
内題：平井権八一代記
訓み：ひらゐごんはちいちたいき
外題：権八一代記
作者：鈍亭門人・編笠一界
画工：（外題）芳宗
刊年：嘉永七年甲寅林鐘稿成〔序〕
改印：寅七・改
板心：平井
丁数：五十一丁
板元：
所蔵：（林美一）・鈴木俊幸・向井・山本和明・高木
備考：鈍亭魯文序

西暦：185409
内題：鬼神阿松豪傑奇傳
訓み：きじんおまつがうけつきでん
外題：笠松峠
作者：玉塵園雪住
画工：一盛齋芳直
刊年：
改印：寅九・改
板心：笠松峠
丁数：五十丁
板元：伊勢屋忠兵衛
所蔵：三康（5-430）・向井・林・高木・高木B（27-48破）
備考：見返題「笠松峠妓賊美談」。板元は向井本に拠る。林本高木本の見返「繪本笠まつ峠」外題「直政」。高木Bは外題「一代記」（芳年筆）。

西暦：185409
内題：男達吾妻鏡
訓み：おとこだてあづまかゞみ
外題：男達吾妻鏡
作者：大雀堂田辺萬齋
画工：直政〔外題〕
刊年：于時嘉永甲寅菊秋〔序〕
改印：〔記載なし〕
板心：男達
丁数：四十七丁
板元：
所蔵：日大・日大・玉川（W913.58-才）・向井・山本和明・高木
備考：自序は扉。日大の一本と向井本の外題「幡隨長兵衛一代記」、画工は萬齋芳盛、吉田屋文三郎、但し自序は欠（後摺）。

西暦：185409
内題：彦山権現利生記
訓み：ひこさんこんけんりしやうき
外題：毛谷村六助孝勇記
作者：十返舎一九鈔録／鈍亭魯文校合
画工：

刊年：嘉永七甲寅孟夏稿成發 上梓〔序〕

改印：寅九・改

板心：毛谷村

丁数：四十七丁（以下破損）

板元：

所蔵：資料館（ナ4-696）・横山・鈴木圭一

備考：見返題「彦山ニ駿毛谷村孝勇ものかたり」。鈍亭魯文序。横山本は四十四丁以降破れ。資料館本は外題国政「彦山権現誓仇討」、二分冊の後印本。

西暦：185410

内題：八百屋於七ノ小姓吉三・當世娘評判記

訓み：やをやおしちノこしやうのきちざ・まのあたりむすめひや

外題：於七ノ吉三・娘評判記

作者：編笠一界著述・鈍亭魯文被閱

画工：一松齋井草芳宗

刊年：嘉永七甲寅季秋〔序〕

改印：寅十・改

板心：〔記載なし〕

丁数：三十六丁

板元：糸屋庄兵衛板

所蔵：鈴木俊幸・鈴木圭一（～33）

備考：鈍亭魯文序。「門人編笠一界生年十五童」〔三十五ウ〕、2006年11月趣味展

西暦：185410

内題：白石女敵討

訓み：しらいしおんなかたきうち

外題：志賀団七

作者：

画工：

刊年：

改印：寅十・改

板心：白石

丁数：四十四丁（末二丁欠）

板元：

所蔵：横山・横山・高木・高木・鈴木圭一（2-42）

備考：横山本一本には外題はなく「外題ノ国輝画」とある。高木本の外題「後太平記白石嘶ノ新庄堂板」「外だみ国輝画」、二本の表紙絵柄は続くが中身は同じ二分冊された後のみ（一～二十二（四）欠）、鈴木本一冊替表紙。

西暦：185410

内題：神勇毛谷邑孝義傳

訓み：しんゆうけやむらかうぎでん

外題：彦三権現靈驗記

作者：野狐庵主人

画工：芳宗〔見返〕

刊年：嘉永七甲寅後名月〔序〕

改印：寅十・改

板心：毛谷村

丁数：四十四丁

板元：

所蔵：三康（5-443）・国学院（IV-4544）・（金刀比羅）・林・高木（-39）

備考：夢借舎主人序、下に「尚古」印あり。野狐庵は魯文の号。

西暦：185410

内題：甲越川中島軍記

訓み：かうゑつかわなかじまぐんき

外題：甲越川中島軍記

作者：鈍亭魯文

画工：一盛齋芳直（42才）

刊年：嘉永七甲寅仲秋〔序〕

改印：寅十・改

板心：川中島

丁数：五十丁

板元：

所蔵：石川県立郷土資料館（913.58-50）・吉沢・向井・高木（一二丁欠）

備考：漢題、湖上鐵面子擧、嘉永甲寅仲秋発行。

西暦：185410

内題：熊坂長範物語

訓み：くまさかてうはんものがたり

外題：熊坂長範物語

作者：鶴亭賀全〔序〕

画工：直政

刊年：嘉永寅初冬

改印：〔記載なし〕

板心：

丁数：四十七丁

板元：

所蔵：向井・鈴木俊幸・高木(-45)・高木(-42)

備考：鈴木本高木本の外題「熊坂一代記(くまさかいちだいき)」、見返「くまさか一代はなし」、吉文梓、外題・芳盛、鈴木本は吉田屋の広告(辛酉七刻)付き。文久元年の後摺本。

西暦：185410

内題：鏡山烈女傳

訓み：かゞみやまれつぢよでん

外題：鏡山烈女傳

作者：大雀堂萬齋

画工：

刊年：嘉永七甲寅歳季秋新鐫

改印：寅十・改

板心：かゞミ山

丁数：三十三丁

板元：新庄堂(糸屋庄兵衛)

所蔵：向井・鈴木俊幸・高木・高木(33以下破損)

備考：刊年と板元は向井本になし。鈴木本の一才に「貞操美談鏡山烈女傳」とある。自画力。

西暦：185411

内題：箱根靈応蹇仇討

訓み：はこねれいおういざりのあだうち

外題：箱根権現靈驗記

作者：鈍亭魯文

画工：一壽齋芳員

刊年：

改印：寅十一・改

板心：はこね

丁数：四十七丁

板元：

所蔵：米沢興讓(資料館 E1162)・神奈川県立文化資料館(K97.85-30)・(金刀比羅)・向井・高木

備考：神奈川県立文化資料館本・高木本の外題「箱根仇討」、二十六丁~欠。

西暦：185412

内題：英名八犬士(初編)

訓み：ゑいめいはつけんし

外題：英名八犬士

作者：鈍亭魯文

画工：直政〔外〕、一盛齋芳直〔口絵〕

刊年：安政二乙卯新春發行〔序〕

改印：改・寅十二

板心：八犬士

丁数：四十八丁

板元：公羽堂 伊勢屋忠兵衛

所蔵：資料館(ナ4-680)・館山市博・林・高木/二松学舎・服部/国学院(098-Ko84-221~8)・向井

備考：資料館本の後ろ表紙見返に「品川屋久助広告存」。館山市博本は四十八丁以下破損。服部本は袋入本「英名八犬士 第一」(外)、序口絵存、巻末「公羽堂 伊勢屋忠兵衛板」。向井本と国学院本とは口絵を削った改題後摺本で外題「里見八犬伝」一~八、内題下に「曲亭馬琴作」と入木。

西暦：185412

内題：源平盛衰畧記

訓み：けんへいせいすいりやくき

外題：源平盛衰記

作者：鈍亭魯文

画工：一壽齋芳員

刊年：

改印：寅十二・改

板心：源平

丁数：四十七丁

板元：新庄堂(糸屋庄兵衛)

所蔵：三康(5-442)・高木A・高木B

備考：高木B本は45丁欠。十二回のうち一~六回(前編)欠。

西暦：185412

内題：西國順禮娘敵討
 訓み：さいこくしゅんれいむすめかたきうち
 外題：西國順禮／娘敵討
 作者：〔鈍亭魯文〕
 画工：一盛齋芳直
 刊年：〔安政元年〕
 改印：改・寅十二
 板心：女仇討
 丁数：五十丁
 板元：伊勢屋忠兵衛板
 所蔵：大阪女（913.58/S12）・三島市郷土館勝俣（944）・弘前市（W913.56/155）・資料館（八4-251）・向井・石川了
 備考：口絵や挿絵の賛に「呂文」とある。石川本は早印なれど一、十四丁落。勝俣・向井本は後摺で品川屋朝治郎板、外題「西國女仇討」、重政〔外題〕。大阪女本は上下二冊合綴。弘前本は二十五丁以下欠。資料館本は改竄明治摺り袋入本「西國順禮娘敵討」（外題）、見返「鈍亭魯文著述／西國順禮娘敵討（あだうち）／東京金松堂梓」、後ろ表紙見返に辻岡文助の広告。十六丁を改竄再刻して「十六廿六」とし本文を強引に二十七丁に繋げている（十六～二十六丁欠）。辻文は明治十年代後半に合巻の再摺本なども黄色表紙短冊題簽にして出している。

西暦：185412
 内題：復讐宮城埜信夫
 訓み：ふくしうみやきのしのぶ
 外題：白石噺
 作者：玉塵園雪住
 画工：一盛齋芳直
 刊年：
 改印：寅十二・改
 板心：白石噺
 丁数：五十丁
 板元：
 所蔵：大阪女（913.58/G）・横山・石川了・石川博
 備考：大阪女大本は表紙欠で二ウ～二十三。石川了本は二分冊された後摺本で表紙に「敵うち白石噺／芳年筆」とある品川屋朝治郎版。

西暦：185412
 内題：連雨ニ曾我裏道
 訓み：さつきばれそがのうらみち
 外題：五月曇曾我裏道
 作者：緑亭川柳
 画工：一雄齋国光
 刊年：安政二乙卯初春新板
 改印：改・寅十二
 板心：ニ曾我
 丁数：四十七丁
 板元：錦耕堂
 所蔵：三康（5-445）・向井・高木
 備考：外題・国郷画。三康本外題「しん板今様寶目つけ繪」歌川芳晴画。高木本に安政三年錦耕堂広告存。

西暦：185501
 内題：模花櫻草語（全）
 訓み：つくりばなさくらさうご
 外題：模花櫻草語
 作者：梅暮里谷峨
 画工：一栄齋芳晴
 刊年：安政二乙卯春新鐫〔序〕
 改印：卯正・改
 板心：つくり花
 丁数：五十丁
 板元：錦耕堂
 所蔵：向井・高木
 備考：向井本巻末に「安政三丙辰年新編蔵板目録」。

西暦：185501
 内題：安達原黒塚物語全編
 訓み：あだちがはらくろつかものがたり
 外題：安達原黒塚物語
 作者：鈍亭魯文抄録
 画工：一寿齋芳員
 刊年：安政乙卯新春吉日〔序〕
 改印：卯正・改
 板心：くろつか

丁数：四四丁半
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：資料館（ナ4-661）・高木・山本和明（44丁欠）
 備考：糸屋庄兵衛版？

西暦：185501
 内題：天日坊 / 地雷太郎 / 人丸於六・東海道天日嘯
 訓み：とうかいだうてんにちばなし
 外題：東海道天日嘯
 作者：柳水亭種清
 画工：歌川国郷
 刊年：安政二年卯年歳旦發兌
 改印：改・卯正
 板心：天日
 丁数：三十四丁
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：（早稲田演博）・向井・高木
 備考：向井本は安政三の山口屋広告付き。

西暦：185501
 内題：天下茶屋復仇美談
 訓み：てんがぢやふくしうびだん
 外題：殿下茶屋
 作者：鈍亭魯文補綴 / 票瓜亭念魚被閱
 画工：一盛齋芳直
 刊年：嘉永八卯歳早春〔序〕
 改印：改・巳十二
 板心：天下茶屋
 丁数：五十一丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：大東急（104-15-5-1）・大阪女（913.58/D3）・岡山県（913-5-5）・向井・高木・高木（後印1-2才欠）
 備考：岡山県本高木本は初印「外題芳幾画」。大阪女と向井本は後印二分冊、外題「天下茶屋嘗之仇討」「芳年画」（品川屋朝治郎板）。高木本（後印）外題「天下茶屋敵討 / 直政画」

西暦：185501
 内題：足利勲功記
 訓み：あしかゞくんこうき
 外題：足利勲功記
 作者：鈍亭魯文
 画工：一壽齋芳員
 刊年：安政二乙卯春新刻〔序〕
 改印：卯正・改
 板心：足利
 丁数：四十六丁
 板元：糸屋庄兵衛板
 所蔵：三康（5-444）・資料館（ナ4-700）・高木（-44）・高木・鈴木圭一
 備考：

西暦：185501
 内題：石井明道志
 訓み：いしめめいたうし
 外題：龜山のかたきうち
 作者：柳下亭門人・柳水亭種清
 画工：勇齋門人・一盛齋芳直
 刊年：嘉永八卯正月
 改印：〔記載なし〕
 板心：明道志
 丁数：五十丁
 板元：
 所蔵：三康（5-432）・東誌（476-4）・日大・（東大）・（亀山市立図書館）・横山・向井・林・高木（五十丁破損）
 備考：横山本は後摺零本。日大本は一～三丁欠の後摺本、外題「亀山敵討」、芳幾画〔外題〕。向井本の外題は「敵討亀山実記」、芳年筆〔外題〕。

西暦：185501
 内題：松枝屋出世物語
 訓み：まつがえやしゆつせものがたり
 外題：松枝屋出世物語
 作者：狗々山人
 画工：一盛齋芳直

刊年：乙卯陽春吉辰〔序〕

改印：〔記載なし〕

板心：松ヶ枝

丁数：五十丁

板元：

所蔵：三康（5-433）・日大・日大・石川了・松井・高木・高木

備考：高木本は後摺、序の「乙卯陽」の部分に「改・巳十二」と入木した品川屋久助板。日大一本は一～三丁欠、改表紙「松ヶ枝屋出世もの語」。日大他一本は二分冊、外題「松前屋物語」、東京・品川屋朝治郎板。

西暦：185501

内題：三都妖婦傳（三編）

訓み：

外題：あぢさゐ物語・三都妖婦傳（三編）

作者：笠亭仙果

画工：一陽齋豊國（三代）

刊年：乙卯孟春〔見返〕

改印：丑十一・改

板心：妖婦三〔ノド〕

丁数：四十丁

板元：栄久堂（山本平吉）

所蔵：国会・東大・早大・佐賀大・石川了・鈴木重三・向井・横山・高木・鈴木圭一

備考：浄書・整軒玄魚。彫工・江川仙太郎。高木本は後摺、山口屋藤兵衛板、他十一書肆。

西暦：185502

内題：英名八犬士二編

訓み：ゑいめいはつけんし

外題：英名八犬士

作者：鈍亭魯文

画工：一盛齋芳直

刊年：安政二乙卯二月〔序〕

改印：卯六・改

板心：八犬士二編

丁数：四十七丁

板元：神田衾下町 伊勢屋忠兵衛

所蔵：資料館（ナ4-680）・館山市博・林・高木／二松学舎・服部／国学院（098-Ko84-221～8）・向井

備考：資料館本後る表紙見返に「品川屋久助の広告存」外題には「直政画」。二松学舎本、服部本は袋入、見返なし。国学院本と向井本は改題後摺本「里見八犬伝」。

西暦：185502

内題：浪花男團七黒兵衛

訓み：なにはをとこだんしちくるべゑ

外題：浪花男團七九郎兵衛

作者：鈍亭魯文

画工：一壽齋芳員

刊年：安政二乙卯歳如月〔序〕

改印：卯二・改

板心：だん七

丁数：四十五丁

板元：糸屋庄兵衛

所蔵：資料館（ナ4-679）・〔東大国文・天理〕・向井・鈴木俊幸・高木

備考：

西暦：185503

内題：勸進調／蝦夷渡・弁慶一代記

訓み：べんけいいちだいき

外題：勸進帳／蝦夷渡・弁慶一代記

作者：鈍亭魯文

画工：芳員

刊年：安政二卯歳初春〔序〕

改印：卯三・改

板心：弁けい

丁数：四十一丁

板元：

所蔵：九大国文（24C-32）・〔茨城県立歴史館（5-104）〕・向井

備考：九大本の巻末広告に魯文の切附本十六作が並ぶ。

西暦：185503

内題：築紫文庫苜蓿譚

訓み：つくしぶんこかるかやものがたり

外題：筑紫漏かるかやさうし

作者：柳下亭門人・柳水亭種清

画工：一盛齋芳直

刊年：安政二乙卯春

改印：改・卯三

板心：苜蓿

丁数：五十丁?

板元：伊勢屋忠兵衛

所蔵：三康(5-434)・岡山県(913-5-21)・(萩毛利家)・向井・鈴木圭一A(～43)・鈴木圭一B・高木(～44)

備考：見返は「門人直よし」。47丁?

西暦：185504

内題：玉藻前悪狐傳

訓み：たまものまへあくこでん

外題：玉藻前悪狐傳

作者：鈍亭魯文

画工：一盛齋芳直

刊年：安政二乙卯初春人日[序]

改印：卯四・改

板心：たまも

丁数：四十五丁

板元：糸屋庄兵衛

所蔵：〔横浜市中心(913.5-42)〕・高木・高木・高木(改題本)・吉沢

備考：高木本の改題後摺本外題は「玉藻九尾伝」。刊記横に魯文の切附本六作の広告あり。

西暦：185505

内題：小夜中山夜啼碑

訓み：さよのなかやまよなきのいしふみ

外題：小夜中山夜啼碑

作者：鈍亭魯文

画工：井草芳直

刊年：安政二乙卯新梓[序]

改印：卯五・改

板心：小夜

丁数：四十二丁

板元：糸屋庄兵衛

所蔵：資料館(ナ4-678)・〔弘前市(w913.56-141)〕・向井・高木・鈴木圭一(～41)

備考：

西暦：185505

内題：父漢土ノ母和朝・国姓爺一代記(前編)

訓み：ちゝはもろこしノはゝはにつほん・こくせいやいちだいき

外題：父漢土ノ母和朝・國姓爺一代記(初編)

作者：鈍亭魯文

画工：一盛齋芳直

刊年：安政二乙卯仲夏[序]

改印：卯五・改

板心：国せいや

丁数：四十丁

板元：山口屋藤兵衛(錦耕堂)

所蔵：(南木)・向井・鈴木圭一・鈴木圭一

備考：袋入本。山口屋板だが他十一書肆の並ぶ奥付。鈴木一本には見返存山口屋他十一書肆、他一本は見返欠刊記は山口屋他十一書肆だが住所付の別もの。二編は安政五年、三編は文久元年。

西暦：185508

内題：将門一代記

訓み：

外題：将門一代記

作者：鈍亭魯文

画工：一盛齋芳直

刊年：安政二卯歳秋彫刻[序]

改印：卯八・改

板心：さうま

丁数：四十丁

板元：

所蔵：三康(5-448)・高木

備考：全丁絵入り。

西暦：185509

内題：嗚呼忠臣楠氏碑

訓み：ああちうしんなんしのいしふみ

外題：楠公一代記 初編
 作者：鈍亭魯文
 画工：芳幾
 刊年：嘉永八卯春〔序〕
 改印：卯八・卯九・改
 板心：楠木
 丁数：四十一丁？
 板元：品川屋久助
 所蔵：資料館（ナ4-697）・資料館（ナ4-722）・吉沢
 備考：十二行。丁数48？。722は25丁迄？

西暦：185509
 内題：頼光大江山入
 訓み：らいくわうおほえやまいり
 外題：
 作者：竹葉舎金瓶著・鈍亭主人校合
 画工：
 刊年：安政二乙卯年秋新刻〔序〕
 改印：卯九・改
 板心：大江山
 丁数：四十三丁
 板元：糸屋庄兵衛
 所蔵：玉川大（W913.57-ラ）・舞鶴西糸井（1-チ-4）・高木（～20）・高木
 備考：高木本外題「大江山入」、口絵は改刻（後印）

西暦：185601
 内題：天明水滸傳
 訓み：てんめいすゐこでん
 外題：神道徳次郎（上）・因幡小僧（下）
 作者：骨董菴主人〔序〕
 画工：芳宗〔外〕
 刊年：安政三辰孟春〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：天明（上・下）
 丁数：四十二丁・四十一丁
 板元：
 所蔵：〔弘前市、上のみ（w913.6-363）〕・高木・鈴木圭一（上のみ）
 備考：鈴木本は後摺で序と口絵欠の別表紙で外題「水滸伝（前）」。

西暦：185602
 内題：抜翠三國誌初編
 訓み：ぬきがきさんごくし
 外題：繪本三國志
 作者：鈍亭魯文
 画工：一松齋芳宗
 刊年：安政三丙辰春〔序〕
 改印：改・辰二
 板心：三國志
 丁数：三十八丁
 板元：
 所蔵：資料館（ナ4-662）・高木
 備考：三國志 安政3

西暦：185603
 内題：抜翠三國志二編
 訓み：かきぬきさんごくし
 外題：繪本三國志
 作者：鈍亭魯文
 画工：一松齋芳宗
 刊年：安政二年乙卯仲秋〔序〕
 改印：改・辰三
 板心：三國志二
 丁数：三十八丁
 板元：日本橋新右工門丁 糸屋庄兵衛
 所蔵：資料館（ナ4-662）・高木・鈴木圭一
 備考：安政3 鈴木本一、三十六丁欠。表紙「彫兼」。三編予告あり。

西暦：185602
 内題：英名八犬士三編
 訓み：えいめいはつけんし

外題：英名八犬士三編

作者：鈍亭魯文

画工：直政〔外〕

刊年：安政二乙卯夏

改印：辰二・改

板心：八犬士三編

丁数：四十八丁

板元：東都神田松下町 書房 公羽堂壽梓〔伊勢〕〔忠〕

所蔵：資料館（ナ4-680）・館山市博・林・高木・松井／二松学舎・服部／国学院（098-Ko84-221～8）・向井

備考：松井本は一～二丁欠。服部本は袋入本『英名八犬士第三』、見返欠。国学院本と向井本は改題後摺本「里見八犬伝」。

西暦：185603.4

内題：英名八犬士四編

訓み：えいめいはつけんし

外題：英名八犬士四編

作者：鈍亭魯文

画工：一容齋直政、直政画〔外〕

刊年：〔記載なし〕

改印：改・辰四

板心：八犬士四編

丁数：四十七丁

板元：神田松下町 伊勢屋忠兵衛版

所蔵：資料館（ナ4-680）・館山市博・林・松井／二松学舎・服部／国学院（098-Ko84-221～8）・向井（1,2欠）・

高木

備考：館山市博本は四十三丁以下破損。服部本は袋入本「英名八犬士第四」、見返欠刊記存「江戸戯作者 鈍亭魯文 筆記・浮世繪師 一容齋直政画・神田松下町 伊勢屋忠兵衛版」。松井本は一～二丁欠の品川屋久助板。国学院・向井・高木本は改題後摺本「里見八犬伝」。

西暦：185603.5

内題：英名八犬士五編上帙（下帙は25才～）

訓み：えいめいはつけんし

外題：英名八犬士五編

作者：鈍亭魯文

画工：〔記載なし〕

刊年：安政二卯初秋稿脱〔序〕

改印：改・辰三

板心：八犬士五編

丁数：四十八丁

板元：神田松下町 伊勢屋久助板

所蔵：資料館（ナ4-680）・館山市博・林／二松学舎・服部／国学院・向井

備考：資料館本後ろ表紙見返に「品川屋久助の広告存」。服部本は袋入本「英名八犬士第五」、見返「英名八犬士」。国学院本と向井本は改題後摺本「里見八犬伝」。

西暦：185603.6

内題：英名八犬士六編上帙（下帙は25丁～）

訓み：えいめいはつけんし

外題：英名八犬士六編

作者：鈍亭魯文

画工：〔記載なし〕

刊年：安政二卯秋稿脱〔序〕

改印：改・辰三

板心：八犬士六編

丁数：四十八丁

板元：公羽堂 伊勢屋久助版

所蔵：資料館（ナ4-680）・館山市博・林／二松学舎／国学院・向井・高木

備考：館山市博本の見返「品川屋久助」。国学院本と向井本、高木本は改題後摺本「里見八犬伝」。

西暦：185604

内題：輪回／応報・四家怪談

訓み：よつやくわいだん

外題：四家怪談

作者：鈍亭魯文

画工：一螢齋国周

刊年：安政三丙辰歳初夏新刻〔序〕

改印：辰四・改

板心：四ッ谷

丁数：四十四丁

板元：糸屋庄兵衛

所蔵：資料館（ナ4-660）・向井・高木

備考：見返「よつ家怪だん / 安五郎画」

西暦：185605.2
 内題：一休一代記圖繪（二編）
 訓み：いつきういちだいきづゑ
 外題：一休禪師一代記圖繪
 作者：江嶋
 画工：吉春
 刊年：
 改印：辰五・衣笠・村田
 板心：一休一代記巻二
 丁数：二十八丁
 板元：錦耕書堂
 所蔵：三島市郷土館勝俣（505）・横浜開港資料館（佐久間37）
 備考：袋入本。口絵色摺。刊記は山口屋他四都十六書肆。横浜開港資料館本の改印「丑四」

西暦：185605.3
 内題：一休一代記圖繪（三編）
 訓み：いつきういちだいきづゑ
 外題：一休禪師一代記圖繪
 作者：江嶋
 画工：一梅齋芳晴
 刊年：安政二乙卯歳孟秋日〔序〕
 改印：改・辰七
 板心：一休一代記巻三
 丁数：三十九丁
 板元：
 所蔵：三島市郷土館勝俣（505）・横浜開港資料館（佐久間38）・高木
 備考：袋入本。口絵色摺（三丁）。刊記は山口屋他四都十六書肆。高木本は山口屋他十一書肆。

西暦：185605.4
 内題：一休一代記圖繪（四編）
 訓み：いつきういちだいきづゑ
 外題：一休禪師一代記圖繪
 作者：江嶋
 画工：芳晴
 刊年：安政三丙辰年〔序〕
 改印：改・辰五
 板心：一休一代記巻四
 丁数：二十八丁
 板元：
 所蔵：三島市郷土館勝俣（505）・横浜開港資料館（佐久間39）
 備考：袋入本。口絵色摺。刊記は山口屋他四都十六書肆。

西暦：185605.5
 内題：一休一代記圖繪（五編）
 訓み：いつきういちだいきづゑ
 外題：一休禪師一代記圖繪
 作者：江嶋
 画工：芳晴
 刊年：安政三丙辰年初夏〔序〕
 改印：改・辰五
 板心：一休一代記巻五
 丁数：二十八丁
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：三島市郷土館勝俣（505）・横浜開港資料館（佐久間40）・高木
 備考：袋入本。口絵色摺。刊記は山口屋他四都十六書肆。

西暦：185605.6
 内題：正安太平記
 訓み：せいあんたいへいき
 外題：永安太平記
 作者：
 画工：
 刊年：
 改印：〔記載なし〕
 板心：正安
 丁数：二十七丁
 板元：
 所蔵：日大・鈴木俊幸・高木・高木・吉沢（十二丁以下欠）

備考：高木本の外題「太平記」で、尾題は「正安太平記」と象嵌修訂してある。吉沢本には「由井正雪一代記（上の巻）」、「沢村屋清吉板」「丙辰初夏／骨董屋雅楽題」。

西暦：185605.6
 内題：正安太平記
 訓み：せいあんたいへいき
 外題：太平記
 作者：
 画工：
 刊年：
 改印：〔記載なし〕
 板心：正安
 丁数：二十七丁
 板元：
 所蔵：高木・高木
 備考：尾題「正安太平記巻の壹」。「永安太平記」とは別本。

西暦：185605.7
 内題：正安太平記
 訓み：せいあんたいへいき第三輯
 外題：正安太平記
 作者：骨董屋雅楽〔序〕
 画工：
 刊年：丙辰初夏〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：正安三
 丁数：三十丁
 板元：
 所蔵：高木
 備考：見返「正安太平記三編」。序文によれば、田辺某が小巻二輯を書いたが結局に至らないので三輯を書いて首尾を整えたとある。「丙辰」も内題尾題も入木の痕跡歴然。二輯は未見。

西暦：185606
 内題：英名八犬士七編
 訓み：えいめいはつけんし
 外題：英名八犬士第七編
 作者：鈍亭魯文
 画工：一燕齋芳鳥女
 刊年：于時安政四丁巳春〔序〕
 改印：改・巳二
 板心：八犬士七編
 丁数：四十九丁
 板元：東都神田松下町三丁目 公羽堂 伊勢屋久助上梓
 所蔵：資料館（ナ4-680）・館山市博・林ノ二松学舎ノ国学院・向井・高木
 備考：花笠文京序。館山本1丁欠。二松学舎本は袋入本。国学院・向井・高木本は改題後摺本「里見八犬伝」。

西暦：185608
 内題：佐野志賀藏一代記
 訓み：さのしかざう〔いちだい〕き
 外題：佐野志加藏一代記
 作者：鈍亭魯文
 画工：とり女（歌川登里女）
 刊年：安政三辰秋
 改印：辰八・改
 板心：佐野
 丁数：四十八丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：三康（5-435）・〔蓬左文庫（尾16-401）〕・向井（1-3才欠）・高木（26-48）・鈴木圭一（1-3才欠）ノ大阪女（913.58/D）・資料館（ナ4-677）
 備考：資料館本と大阪女本は後摺で外題「佐野鹿蔵豪傑傳」「芳年画」、上下二冊（三才～四十六）。

西暦：185609
 内題：英名八犬士第八輯結局
 訓み：えいめいはつけんしたいはちしうけつきよく
 外題：英名八犬士八編大尾
 作者：鈍亭魯文
 画工：
 刊年：安政三丙辰年暮秋（序）
 改印：辰九・改
 板心：八犬士八編

丁数：四十七丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：資料館（ナ4-680）・館山市博・林・山田俊治／二松学舎・服部／国学院・向井・高木・高木
 備考：尾題「英名八犬畧士 結局」、資料館本後ろ表紙見返に「品川屋久助の広告存」。二松学舎本、服部本は袋入本「英名八犬士第八大尾」、見返刊記欠。国学院・向井・高木本は改題後摺本「里見八犬伝」（文江堂木村文三郎）。

西暦：185609
 内題：蝦夷錦源氏直垂（前編）
 訓み：ゑぞにしきげんじのひたゝれ
 外題：義経ノ蝦夷軍記
 作者：鈍亭魯文
 画工：芳直画（外）
 刊年：安政二乙卯孟春發兌
 改印：卯三・改
 板心：よしつね
 丁数：四十五丁（以下破損）
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：北大北方資料室高倉文庫（813/DON）
 備考：

西暦：185610
 内題：蝦夷錦源氏直垂（後編）
 訓み：ゑぞにしきげんじのひたゝれ
 外題：義経ノ蝦夷軍記
 作者：鈍亭魯文
 画工：一燕齋芳鳥
 刊年：于時安政三丙辰初夏
 改印：辰十・改
 板心：蝦夷下
 丁数：四十五丁
 板元：伊勢屋久助
 所蔵：資料館（ナ4-497）・鈴木圭一・向井・国会（特43-114）・蓬左文庫（E8811）・函館図（0008-64637-3-004 E2286）
 備考：函館本は、43丁迄存。国会本は「明治十九年四月六日出版御届」との入木あり。蓬左（40丁以下破損、改装1才破、見返欠）。

西暦：185611
 内題：拔翠三國志第三輯
 訓み：かきぬきさんごくし
 外題：繪本三國志
 作者：鈍亭魯文
 画工：一松齋芳宗
 刊年：安政四丁巳初春〔序〕
 改印：改・辰十一
 板心：三国志三
 丁数：四十丁
 板元：江戸日本橋新右工門町 糸屋庄兵衛壽梓
 所蔵：資料館（ナ4-662）
 備考：見返欠。序末「右に延たる一章は鱗形屋蔵板黒本通俗三国志簡端録せしものなり。時に拔翠三國志第三輯の稿成て末序なく以是夫に換。」（中野書店「古本倶楽部」116号全6編 ¥250,000!）

西暦：185701
 内題：楠公忠義傳讀切〔序〕
 訓み：
 外題：楠一代記
 作者：松亭門人 栢亭金山
 画工：國芳門人 一光齋芳盛
 刊年：安政四丁乙孟春梓
 改印：辰九・改
 板心：楠
 丁数：四十丁
 板元：新庄堂（糸屋庄兵衛）
 所蔵：高木・横山（一～十八丁）
 備考：横山本外題「楠軍功記」。序文は「骨董屋主人漫誌ノ呂文」。

西暦：185703
 内題：三莊太夫一代話
 訓み：さんしやうだいふいちだいはなし
 外題：參莊太夫一代話

作者：西海舎比留児
 画工：梅の本篤齋
 刊年：維時安政四丁巳年桃月
 改印：行事改印
 板心：三莊太夫〔ノド〕
 丁数：三十七丁
 板元：
 所蔵：向井・高木
 備考：

西暦：185704
 内題：神稲黄金笠松
 訓み：しんとうこがねのかさまつ
 外題：神稲＝笠松
 作者：菊亭文里編次・鈍亭魯文被閱
 画工：一光齋芳盛
 刊年：安政四丁巳夏〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：神稲初・こがね
 丁数：四十五丁
 板元：〔笠屋〕（序文）
 所蔵：延広・向井
 備考：前後二編合一冊。菊亭文里序、鈍亭魯文跋。延広本は「辛酉七刻」吉田屋文三郎の広告付。

西暦：185704
 内題：拔翠三國誌第四輯
 訓み：ぬきがきさんごくし
 外題：繪本三國志
 作者：鈍亭魯文
 画工：一松齋芳宗
 刊年：〔記載なし〕
 改印：改・巳四
 板心：三國志四
 丁数：三十八丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：資料館（ナ4-662）・資料館（ナ4-575）・高木
 備考：安政4

西暦：185706
 内題：堀部安兵衛一代記
 訓み：ほりべやすべゑいちだいき
 外題：中山安兵衛一代記
 作者：梅暮里谷峨
 画工：国清
 刊年：丙辰秋〔序〕
 改印：巳六・改
 板心：ほりべ一代記
 丁数：四十丁
 板元：
 所蔵：玉川大（W913.57-ナ）・高木（～39）
 備考：一名「高田馬場復讐」〔序〕。「積玉堂梓」とある表紙付二冊本存。

西暦：185706
 内題：繡像水滸畧傳前編
 訓み：しゅうぞうすゐこりやくでんぜんへん
 外題：通俗水滸傳（つうぞくすゐこでん）
 作者：鈍亭魯文記
 画工：一雲齋國久
 刊年：安政丙辰仲夏臯月〔自序〕
 改印：巳六・改
 板心：水前
 丁数：四十丁
 板元：新庄堂
 所蔵：山田俊治ABCD
 備考：山田A本摺付表紙。B本表紙巻末破損。C本袋入本、見返「鈍亭魯文標記・一雲亭國久画／繪本水滸略傳／誠信閣藏」、刊記「安政丙辰五月原刻成／明治十三年二月六日求板御届／本所石原町 近藤清太郎」。D本袋入本外題簽欠、見返C本に同じだが板元名を削除、二十丁迄。

西暦：185707
 内題：繡像水滸銘々傳（後輯）

訓み：しゅうぞうすみこめい／＼でん
 外題：繪本水滸略傳〔見返〕
 作者：鈍亭魯文
 画工：一雲齋國久
 刊年：于時安政三丙辰仲夏五月中旬〔自序〕
 改印：巳七・改
 板心：水後
 丁数：十九丁
 板元：〔新庄堂〕(前編「後篇近刻」と存)
 所蔵：成田(85-1948)
 備考：袋入本

西暦：185709
 内題：織部武広三度報讐
 訓み：をりべたけひろさんどのあだうち
 外題：堀部ノ安兵衛・義士三度仇討
 作者：■井北梅
 画工：
 刊年：安政五戊午初夏〔序〕
 改印：巳九・改
 板心：義士三度仇討
 丁数：四十八丁
 板元：賣捌所・品川屋朝次郎ノ地本問屋・品川屋久助板
 所蔵：早大(へ13-3936)・石川県立図(W913.5-61)・向井・横山・吉沢・高木・服部
 備考：袋入本。作者「こがねい」北梅。鈍亭魯文序。序題「忠孝三度報讐記」。横山本の奥扉には品川屋久助他七書肆(和市、山平、丁平、藤慶、森治、山口屋、鳶吉)が並ぶ。

西暦：185711
 内題：岩見重太郎一代實記
 訓み：いはみぢうたらういちだいじつき
 外題：岩見重太郎實記(坤)
 作者：一龍齋貞山
 画工：一恵齋芳幾
 刊年：安政己未仲秋(稿成)
 改印：巳十一・改
 板心：岩見後編
 丁数：四十八丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：国会・舞鶴西系井(5-イ-6)・三島市郷土館勝俣(622)・吉沢・鈴木圭一
 備考：改印の時期は存疑、不合理である。後摺本は二分冊。鈴木本は1-3欠後印本一冊外題「岩見重太郎一代記」芳春画〔外〕。

西暦：185711
 内題：釈迦御一代記
 訓み：しやかごいちだいき
 外題：釈迦御一代記
 作者：鈍亭魯文
 画工：一松齋芳宗
 刊年：安政丁巳秋〔序〕
 改印：巳十一・改
 板心：釈迦初
 丁数：四十丁
 板元：糸屋福次郎・糸屋庄兵衛
 所蔵：三康(5-449)・仮名垣・大木・高木
 備考：二～四編は安政五年。

西暦：185712
 内題：伊達姿黑白鑑
 訓み：だてすがたこくびやくかゞみ〔序〕
 外題：伊達大評定
 作者：玉光齋主人〔序〕
 画工：直政〔外〕
 刊年：
 改印：改・巳十二
 板心：たて姿(一・二)
 丁数：五十三丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：鈴木圭一・鈴木圭一・石川了・横山・松井・高木(下)
 備考：石川本は十一丁以前欠、異なる表紙に「伊達大評定ノ朝櫻楼よし女」とある、合一冊、品川屋板(鈴木圭一本)。横山本は他本と混綴している。

西暦：185712
 内題：牽牛花實記
 訓み：あさがほじつき
 外題：朝兒物語
 作者：柳々風土〔序〕
 画工：国郷〔外〕
 刊年：
 改印：改・巳十二
 板心：あさがほ
 丁数：四十七丁
 板元：藤岡屋慶次郎
 所蔵：三康（5-446）・日大・鈴木俊幸・山本和明・向井・向井
 備考：向井本の一本は三分冊された明治摺外題一梅齋芳春、山口屋藤兵衛（錦耕堂）板。山本本も同板板元の記載無し。

西暦：185712
 内題：大日坊青砥政談
 訓み：
 外題：讀切青砥政談
 作者：鈍亭主人
 画工：芳直画〔外題〕
 刊年：嘉永七甲寅初夏〔序〕
 改印：改・巳十二
 板心：あをと
 丁数：四十九丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：資料館（ナ4-340）・岡山県（913-5-26）・上田花月（小説44-249-1_2）・向井・横山・鈴木俊幸
 備考：横山本は後摺改題本「天日坊一代記」（芳年筆）二冊、杉浦朝治郎（品川屋）板。

西暦：185712
 内題：萬世美譚佳名山敵撃
 訓み：ばんせいびだんかめやまかたきうち
 外題：龜山敵討
 作者：招祿翁
 画工：国郷〔外〕
 刊年：戊午春〔序〕
 改印：巳十二・改
 板心：かめ山
 丁数：四十四丁（以下破損）
 板元：藤岡屋慶次郎
 所蔵：大阪女（913.58/S9）・高木・高木
 備考：大阪女大本は後摺で外題「佳名山敵討」「芳春画」、上中下三冊、山口板〔見返〕、四十五丁以下破損。高木本も四十五丁・四十四丁以下破損。

西暦：185801
 内題：總櫻義民傳
 訓み：ふささくらきみんでん
 外題：佐倉義民傳
 作者：石川一夢
 画工：
 刊年：于安政午初春〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：義民傳
 丁数：四十四丁
 板元：軍書房蔵〔見返〕
 所蔵：船橋西（S43/B142）・（慶応大）・向井（十九丁以下破損）・松井・高木
 備考：袋入本。松井本は絵表紙に「外題・芳幾画」とある。向井本外題「佐倉義民録」、高木本外題「淺倉當吾物語」「芳幾画」。

西暦：185801
 内題：為朝神勇傳
 訓み：
 外題：為朝神〔勇傳〕
 作者：招祿稗官
 画工：
 刊年：安政五年戊午季春、明治十四年開刻
 改印：改申六（？）
 板心：為朝
 丁数：四十八丁+三丁（広告）

板元：丸屋鉄治郎
 所蔵：鈴木圭一
 備考：袋入本。口絵に彩色。叙の年記「明治十四年開刻」は入木。求板後摺本か。

西暦：185802
 内題：遍照金剛行状記
 訓み：へんぜうこんがうぎやうじやうき
 外題：弘法大師御一代記
 作者：柳々子
 画工：五雲亭（貞秀）
 刊年：
 改印：午二
 板心：弘法大師四国巡
 丁数：四十五丁
 板元：松林堂（藤岡屋慶治郎）
 所蔵：東大（C40-1395）・（漆山又四郎）・高木
 備考：袋入本。口絵色摺。一名「弘法大師四国巡」〔内題〕。

西暦：185802
 内題：復讐崇禅寺馬場
 訓み：かたきうちそうぜんじばゞ
 外題：復讐崇禅寺馬場
 作者：招祿翁
 画工：芳春〔外〕
 刊年：安政五戊午春〔序〕
 改印：午二
 板心：そうぜんじ
 丁数：四十五丁
 板元：山口屋藤兵衛（錦耕堂）
 所蔵：玉川大（W913.5-カ）・石川県立郷土資料館（913.58-47）・三島市郷土館勝俣（946）・高木・高木B（表紙欠-20）
 備考：高木本は外題「仇討崇寺馬場」見返に「通油町藤慶板」、四十五丁以下破損。玉川本は画工不明、三分冊された後摺本。石川県立郷土資料館本は表紙が「亀山敵討」に替えられており、二十五丁迄（「大鑑コレクション目録」には「亀山敵討」と掲載されて居る）。

西暦：185802
 内題：岩見重太郎一代實記
 訓み：いはみぢうたらういちだいじつき
 外題：岩見重太郎實記（乾）
 作者：鈍亭魯文
 画工：〔芳幾〕
 刊年：安政五午年出板〔序〕
 改印：午二
 板心：岩見前編
 丁数：四十八丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：国会（208-148）・舞鶴西系井（5-イ-6）・石川県立郷土資料館（913.58-51,53）・高木（前）・吉沢・鈴木圭一
 備考：袋入本。一龍齋貞山序。舞鶴本は二分冊された後摺本、鈴木圭一本と石川県立郷土資料館本「岩見重太郎一代記」は錦絵表紙（芳春画）の後摺本。

西暦：185804
 内題：報讐・朱達磨縁起
 訓み：かたきうち・しゆだるまえんぎ
 外題：報讐朱達磨縁起
 作者：招祿稗官
 画工：国久
 刊年：
 改印：午四
 板心：朱達磨
 丁数：四十五丁
 板元：松林堂
 所蔵：玉川大（W913.57-カ）・日大・東大明治新聞雑誌文庫（913.61-ka82）・松井・向井・鈴木俊幸・高木
 備考：挿絵中に一部仮名ばかり合巻風の箇所有り。

西暦：185804
 内題：忠臣夜撃話前編（後編）
 訓み：ちうしんようちばなし
 外題：義士ノ肖像・忠臣蔵前（二）
 作者：伊東燕凌

画工：一勇齋國芳
 刊年：安政五午年新板〔序〕
 改印：午四
 板心：義士（前・後）へん
 丁数：二十丁×二冊
 板元：品川屋久助（當世堂）
 所蔵：向井・吉沢（前のみ）・鈴木圭一
 備考：袋入本。彫士・太田舛吉（序）。鈴木本は合一冊山口屋藤兵衛他十二書肆の奥付。

西暦：185805
 内題：父漢土ノ母和朝・国姓爺一代記（貳編）
 訓み：ちゝはもろこしノはゝはにつほん・こくせいやいちだいき
 外題：父漢土・母和朝ノ国姓爺一代記（貳編）
 作者：鈍亭魯文
 画工：一鳳齋國明（見返）
 刊年：
 改印：午五
 板心：国せいや二
 丁数：四十五丁
 板元：山口屋藤兵衛（錦耕堂）
 所蔵：諸家（特505）・〔弘前市w913.56-140〕・〔南木〕・向井・高木・鈴木圭一
 備考：袋入本。山口屋板他十一書肆。三編は文久元年。

西暦：185805
 内題：釈迦御一代記（第二編）
 訓み：しやかごいちだいき
 外題：釈迦御一代記
 作者：鈍亭魯文
 画工：一松齋芳宗
 刊年：安政戊午夏新刻
 改印：午五
 板心：釈迦二
 丁数：四十丁
 板元：糸屋庄兵衛
 所蔵：仮名垣・向井・高木（-38）
 備考：初編は安政四年。初編と表紙の絵柄が続いている。

西暦：185807
 内題：尼子十勇志
 訓み：あまこじふゆうし
 外題：尼子十勇志
 作者：梅林舎南鶯
 画工：歌川國綱
 刊年：
 改印：午七
 板心：尼子
 丁数：五十丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：早大（ \wedge 13-2127）・横山・吉沢・高木（卅～五十丁）
 備考：吉沢本、品川屋他七書肆。高木本は二分冊された下編のみで外題「十勇士」。

西暦：185808
 内題：新撰西行物語
 訓み：しんせんさいぎやうものがたり〔序〕
 外題：西行法師一代記
 作者：柳亭種彦
 画工：立齋広重
 刊年：
 改印：午八
 板心：西行
 丁数：四十五丁
 板元：松林堂（藤岡屋慶次郎）
 所蔵：（国会・東大）・東誌（476-69）・刈谷（2804/1/3甲七）・高岡中央（資料館 50-7-4）・三島市郷土館勝俣（557）・吉沢・石川了・高木・山本和明
 備考：袋入本。口絵色摺。吉沢本は明治摺で「小林鐵治郎」板。

西暦：185809
 内題：三都妖婦傳（四編）
 訓み：さんとえうふでん
 外題：あぢさゐ物語・三都妖婦傳（四編）

作者：笠亭仙果
 画工：一陽齋豊國（三代）
 刊年：戊午終秋〔見返〕
 改印：巳十・改
 板心：妖婦四〔ノド〕
 丁数：四十一丁
 板元：栄久堂（山本平吉）
 所蔵：国会・東大・諸家・早大・佐賀図・石川了・鈴木重三・向井・横山・山本和明・高木
 備考：安政巳末〔自序〕。高木蔵の後摺本は山口屋藤兵衛（錦耕堂）板、他十一書肆。

西暦：185810
 内題：西遊記繪抄
 訓み：さいいうき系せう
 外題：西遊記図説
 作者：狗々山人
 画工：
 刊年：
 改印：午十
 板心：西遊記
 丁数：四十九丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：早大（へ13-3944）・成田（1-38-212）・玉城
 備考：玉城本は後摺、山口屋、他十一書肆。

西暦：185810
 内題：釈迦御一代記（三編）
 訓み：しやかごいちだいき
 外題：釈迦御一代記
 作者：鈍亭魯文
 画工：一松齋芳宗
 刊年：安政五初冬刻成
 改印：午九
 板心：しやか三
 丁数：四十丁
 板元：糸屋庄兵衛
 所蔵：向井・仮名垣・高木
 備考：鶴亭秀賀序。

西暦：185901
 内題：曾我兄弟物語
 訓み：そがけうだいものがたり
 外題：曾我物語
 作者：軍談諸記録師・大雀堂萬齋〔序〕
 画工：直政〔外題〕
 刊年：安政六己未歳陸月求之
 改印：行事改印
 板心：曾我
 丁数：四十六丁
 板元：吉田屋文三郎（合板は藤慶・森治・山藤）
 所蔵：日大・服部仁・林・高木
 備考：日大本は二丁欠。見返に「曾我もの語ノ吉文梓」。四十六ウに刊記あり。

西暦：185902
 内題：鸞鏡清話ノ一名梅が香ざうし
 訓み：らんきやうせいわ
 外題：梅ヶ香草紙
 作者：招祿翁
 画工：國明
 刊年：
 改印：改未弍
 板心：梅ヶ香
 丁数：四十五丁
 板元：藤岡屋慶治郎
 所蔵：玉川大（W913.58-ウ）・大阪府（乙406）・吉沢・松井・横山・向井・石川了
 備考：横山本は後摺本で三分冊、外題「芳春筆」。挿絵中の本文は平仮名で合巻風。

西暦：185902
 内題：親鸞聖人畧繪傳
 訓み：しんらんしやうにんりやく系でん
 外題：親鸞聖人御一代記

作者：招祿翁
 画工：
 刊年：萬延新刻〔見返〕
 改印：未二改
 板心：親鸞聖人傳
 丁数：四十五丁
 板元：松林堂
 所蔵：吉沢・鈴木圭一・山本和明・高木
 備考：袋入本。口絵色摺。

西暦：185904.01
 内題：釈迦御一代記（拾遺第四編）
 訓み：しやかごいちだいき
 外題：釈迦御一代記
 作者：鈍亭魯文
 画工：一松齋芳宗
 刊年：安政五のとし戊午の時雨末の四日〔自序〕
 改印：未四改
 板心：釈迦四
 丁数：〔四十丁〕（三十六丁以下破損）
 板元：新庄堂
 所蔵：仮名垣・高木
 備考：自序末に「愚息（くそく）誕生（たんじやう）の際（きわ）に臨（のぞみ）てつぺんかけし産声（うぶごゑ）を書齋（しよさい）の中（うち）に聞（きゝ）ながら心約（こゝろやわし）く採毫（ふでをとる）」とある。

西暦：185906.01
 内題：釈迦御一代記拾遺第五輯
 訓み：しやかごいちだいきしうゐたいごしふ
 外題：釈迦御一代記
 作者：岳亭梁左編次・鈍亭魯文校訂
 画工：
 刊年：于安政戊午冬 涼亭臥
 改印：未六改
 板心：釈迦五
 丁数：三十八
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木
 備考：大虫

西暦：185904.02
 内題：抜翠三國志五編
 訓み：かきぬきさんごくし
 外題：繪本三國志
 作者：鈍亭魯文
 画工：芳宗（外題）
 刊年：于時皇朝安政己未初夏（序）
 改印：未六改
 板心：三國志五
 丁数：三十八丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：資料館（ナ4-662）・高木・高木
 備考：安政6 1本見返欠

西暦：185907
 内題：健保青砥政談録
 訓み：けんほあをとせいだんろく
 外題：青砥仁政録
 作者：伊東潮花
 画工：〔國升〕
 刊年：安政六年秋出板〔序〕
 改印：午五
 板心：青砥
 丁数：五十丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：向井・吉沢・高木
 備考：袋入本。吉沢本は後摺、絵表紙で外題なし。高木本（一～二欠）の絵外題「青砥仁政録」

西暦：186001
 内題：判官の草紙
 訓み：はうぐわんのさうし

外題：源九郎義経一代記
 作者：神田伯山
 画工：一惠齋芳幾
 刊年：安政七申年春出板〔序〕
 改印：午五
 板心：義経
 丁数：五十丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：延広・高木
 備考：延広本は袋入本。高木本は序（一～三）欠の絵表紙付後摺本。この表紙は袋の転用と思われ「源九郎義経一代記」「神田伯山誌」「一惠齋芳幾画」「當世堂梓」とある。

西暦：186001
 内題：島川顯勇傳
 訓み：しまかはけんゆうでん
 外題：御堂前仇討（みだうまへのあだうち）
 作者：招祿翁〔序〕
 画工：
 刊年：安政七申孟春〔序〕
 改印：午三
 板心：島川顯勇傳
 丁数：四十七丁
 板元：藤岡屋慶治郎（松林堂）
 所蔵：（凌霄・後藤）・石川博・高木（下）・高木
 備考：表紙に「外題国明画」「藤慶板」、見返に「一名・島川太兵衛義雄録」「あき筆」。石川了「初代笠亭仙果年譜稿 - その三 -」（大妻女子大学文学部紀要14）には「房種画」とある。高木本は表紙に「外題房種画」「藤＝」とある下冊（24-47丁）のみの後印本。

西暦：186001
 内題：太子御畧傳
 訓み：
 外題：聖徳太子御一代記
 作者：柳亭種秀・招祿翁
 画工：玉蘭齋
 刊年：
 改印：〔記載なし〕
 板心：太子傳
 丁数：四十五丁
 板元：松林堂
 所蔵：石川了・石川博・高木
 備考：袋入本。刊年は石川了氏「初代笠亭仙果年譜稿 - その三 -」（大妻女子大学文学部紀要14）に拠る。

西暦：186001
 内題：赤城忠義編（上・中・下）
 訓み：せきじやちうぎでん
 外題：誠忠義臣銘々傳
 作者：柳亭種秀（種彦）
 画工：歌川國貞
 刊年：
 改印：〔記載なし〕
 板心：赤城
 丁数：二十七丁×三冊
 板元：松林堂
 所蔵：大阪女（913.58/I4）・（長野）・吉沢・松井・石川了・大木・高木・鈴木圭一（中のみ）・石川博
 備考：序「招祿翁」、外題「赤穂義士銘々傳」「一惠齋芳幾画」。刊年は、石川了氏「初代笠亭仙果年譜稿 - その三 -」（大妻女子大学文学部紀要14）に拠る。鈴木圭一本は袋入本。石川博本には袋存。

西暦：186001
 内題：宮本無三四武勇傳
 訓み：みやもとむさしぶゆうでん
 外題：宮本無三四武勇傳
 作者：槐亭賀全
 画工：一梅齋芳春
 刊年：庚申〔自序〕
 改印：行事改印
 板心：宮本
 丁数：四十二丁
 板元：吉田屋文三郎
 所蔵：鈴木俊幸・松井・湯浅雄次・高木（表紙1欠）・高木（-38）
 備考：

西暦：186001.1
 内題：執讐信太森（前編）（上・中・下）
 訓み：かたきうちしのだのもり
 外題：報讐信太森（前編）
 作者：鈍亭魯文
 画工：一鶯齋國周
 刊年：安政七年申初春發行
 改印：未五改
 板心：信田前へん
 丁数：四十一丁
 板元：森屋治兵衛
 所蔵：京大国文（Pg-34）・（京女大）・鈴木重三（前）・大木・高木
 備考：袋入本。三巻合一冊。角書き「芦屋道満・安倍童子」[見返]。「安政己未如月[序]」。後編は同年刊。
 大木本には袋存。馬琴の読本『敵討裏見葛葉』（文化四年刊）の抄録本。

西暦：186001.2
 内題：報讐信太森（後編）（上・中・下）
 訓み：かたきうちしのだのもり
 外題：報讐信太森（後編）
 作者：鈍亭魯文
 画工：一鶯齋國周
 刊年：安政七庚申孟春稿免
 改印：未五改
 板心：信田森後編
 丁数：四十一丁
 板元：森屋治兵衛
 所蔵：京大国文・（京女大）・大木・高木・鈴木圭一
 備考：袋入本。三巻合一冊。見返「假名垣魯文」。序文「己未孟夏ノ岳亭梁左述」。「浄書山川金瓶」

西暦：186001.3
 内題：依藤太龍宮屋話（上・中・下）
 訓み：たはらとうだりうぐうしんわ
 外題：依藤太龍宮屋話
 作者：鈍亭（假名垣）魯文
 画工：一惠齋芳幾
 刊年：安政七庚申孟春發市
 改印：未八改
 板心：藤太
 丁数：四十六丁
 板元：森屋治兵衛
 所蔵：資料館（ナ4-667）・中村幸彦（資料館ナ2-131）・鈴木圭一
 備考：袋入本。三巻合一冊。「傭書 山川金瓶毫」。自序「安政六稔龍集己未」。外題「福地目録」2003/11。

西暦：186001.4
 内題：平良門蝦蟇物語（上・中・下）
 訓み：たいらのよしかどがまものがたり
 外題：平良門蝦蟇物語
 作者：鈍亭魯文
 画工：一惠齋芳幾
 刊年：安政の七とせ睦月七日[自序]
 改印：未八改
 板心：蝦蟇
 丁数：四十五丁
 板元：森屋治兵衛
 所蔵：船橋西（Q-156）・向井・佐藤悟・鈴木圭一（大虫）
 備考：袋入本。三巻合一冊。刊年は自序年月。前半部は京伝の読本『善知鳥安方忠義伝』（文化三年十二月刊）に
 拠る。

西暦：186001.5
 内題：傀儡太平記（上・中・下）
 訓み：あやつりたいへいき
 外題：[傀儡太平記]
 作者：假名垣魯文
 画工：一惠齋芳幾
 刊年：
 改印：未十改
 板心：傀儡
 丁数：四十六丁
 板元：森屋治兵衛

所蔵：玉川大（W913.58-ア）・京大（4-41/ア/103）・〔早大柳田文庫（文庫11A.391）〕・三島市郷土館勝俣（534）・（神宮）・鈴木俊幸
備考：袋入本。三巻合一冊。

西暦：186001.6
内題：忠勇景清全傳（上・中・下）
訓み：ちつゆうかげきよぜんてん
外題：〔忠勇景清全傳〕
作者：鈍亭魯文
画工：歌川惠齋
刊年：安政庚申孟春〔序〕
改印：未十改
板心：景清
丁数：四十七丁
板元：森屋治兵衛
所蔵：横山
備考：袋入本。三巻合一冊。岳亭梁左序。外題未見。

西暦：186006
内題：春雨／新語・林の花
訓み：
外題：千葉物語
作者：山々亭有人
画工：一鳳齋國明
刊年：
改印：申六改
板心：林の花
丁数：五十六丁
板元：
所蔵：向井・横山
備考：横山本は後摺本、三巻合二冊で外題には「芳春」、松延堂（伊勢屋庄之助）の広告付き。向井本も同様で中巻八丁以下欠。

西暦：186007
内題：拔翠三國誌第六輯
訓み：ぬきがきさんごくし
外題：繪本三國志
作者：假名垣魯文
画工：一松齋芳宗
刊年：于時萬延元孟穉〔序〕
改印：〔記載なし〕
板心：三國志六
丁数：三十九丁
板元：〔記載なし〕
所蔵：資料館（ナ4-662）・高木
備考：万延1見返欠。序末「糟粕外史記」

西暦：186010
内題：敵討腕野喜三郎一代記（全部）
訓み：かたさうちうでのきさぶろういちだいき
外題：敵討・腕野喜三郎
作者：東都忍川／岳亭春信
画工：一梅齋芳春
刊年：萬延はじめのとし初冬〔自序〕
改印：〔記載なし〕
板心：喜三郎
丁数：五十丁（四十五丁）
板元：吉田屋文三郎
所蔵：日大・日大・石川博
備考：刊年は序の年記。日大の一本は「一丁」欠。他の一本は「口ノ二」欠。三十五丁目の柱は「35ノ42」とあり、実質的には四十五丁。

西暦：186101
内題：於登美／与三郎・氷神月横櫛（前編）（上・中・下）
訓み：むすびがみつきのよごくし
外題：氷神月横櫛（前編）
作者：鈍亭魯文
画工：一惠齋芳幾
刊年：于時文久元辛酉〔序〕
改印：申五改

板心：横櫛
 丁数：四十六丁
 板元：森屋治兵衛
 所蔵：大木・高木
 備考：袋入本。三巻合一冊。巻末広告には「前後二帙」とあるが、後編未見。

西暦：186101
 内題：松井多見次郎報讐記
 訓み：まつみたみじらうほうしうき
 外題：讐討松井武勇伝
 作者：槐亭賀全
 画工：一梅齋芳春
 刊年：辛酉七刻 [広告]
 改印：行事改印
 板心：松井
 丁数：四十二丁
 板元：吉田屋文三郎
 所蔵：鈴木俊幸・高木^{x3}
 備考：刊年は奥扉の広告に拠る。後摺カ。高木本板元名なし。

西暦：186101
 内題：青戸硯雲切仁左衛門
 訓み：あをとすゞりくもきりにざゑもん
 外題：雲切仁左衛門
 作者：岳亭春信
 画工：一梅齋芳春
 刊年：文久元年辛酉春 / 狂作堂のあるじ述 [序]
 改印：〔記載なし〕
 板心：雲切
 丁数：三十八丁
 板元：吉田屋文三郎
 所蔵：向井・高木
 備考：

西暦：186101,25
 内題：武者修行巡録傳 [叙]
 訓み：むしやしゆぎやうくわいろくでん
 外題：武者修行巡録傳
 作者：岳亭春信
 画工：芳（宗） [外]
 刊年：時萬延辛酉太郎月筆染 [叙]
 改印：〔記載なし〕
 板心：回録
 丁数：三十二丁
 板元：
 所蔵：鈴木圭一
 備考：大宅太郎光國～梅林一心齋まで三十五人の行状を見開に描く

西暦：186101
 内題：阿波鳴門物語
 訓み：あはのなるとものかたり
 外題：讐討阿波鳴門
 作者：槐亭賀全
 画工：一梅齋芳春
 刊年：辛酉七刻 [広告]
 改印：行事改印
 板心：あ八鳴門
 丁数：四十一丁
 板元：吉田屋文三郎
 所蔵：三康 (5-437)・横山・鈴木俊幸・向井・石川博
 備考：序題「海賊阿波鳴門物語」。向井本、鈴木本の外題「阿波 / 鳴門・十郎兵衛譚」。

西暦：186105
 内題：父漢土 / 母和朝・国姓爺一代記 (三編)
 訓み：ちゝはもろこし / はゝはにつほん・こくせいやいちだいき
 外題：父漢土・母和朝 / 国姓爺一代記 (三編)
 作者：鈍亭魯文
 画工：一凰齋國明 (見返)
 刊年：
 改印：西五改

板心：国姓爺三
 丁数：四十五丁
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：玉川大（W913.58-コ）・資料館（ナ4-698）・（南木）・向井・鈴木圭一・高木
 備考：袋入本。山口屋、他十一書肆。

西暦：186108
 内題：天下ノ茶屋・春住吉（上・中・下）編
 訓み：はるのすみよし
 外題：天下茶屋仇討（上・中・下）
 作者：筒東齋〔中編内題下〕
 画工：一梅齋芳晴（春）
 刊年：
 改印：〔記載なし〕
 板心：春・住・吉
 丁数：五十八丁・四十八丁・四十九丁
 板元：金幸堂〔上編見返〕
 所蔵：（天理）・鈴木俊幸・高木（上のみ）・山本（上）
 備考：袋入本。一丁あたり九行で会話体を含む。『日本小説書目年表』では人情本と分類し安政三年刊とする。本来各編三冊だったものを合冊した後摺修訂本。刊年は一応中編の序「辛酉仲秋月」に拠るが存疑。序者は上編「狂言堂瀬川如鼠」、中編「松亭漁父」、下編「拙著堂」。

西暦：186201
 内題：神稻徳次郎ノ木鼠孝蔵・武勇水滸傳
 訓み：ぶゆうするこでん
 外題：神刀徳次郎一代記
 作者：岳亭春信遺稿
 画工：芳春〔外〕
 刊年：萬延ふたとせ太郎月〔序〕
 改印：戌四改
 板心：神稻
 丁数：四十丁
 板元：〔吉田屋文三郎〕（広告）
 所蔵：吉沢・高木
 備考：吉沢本は四十丁～欠。高木本は後ろ表紙欠。序は二世岳亭春信。改印を裏返しに刻す。

西暦：186209
 内題：〔山崎大合戦〕〔外題〕
 訓み：
 外題：山崎大合戦
 作者：東都忍川市隠・文亭春峨〔序〕
 画工：
 刊年：文久二戌年菊月〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：山崎
 丁数：二十二丁
 板元：糸屋庄兵衛
 所蔵：大阪府（乙237）
 備考：尾題「山崎鬪合戦」。

西暦：186309
 内題：花軍嶋物語初編
 訓み：はないくさしまものかたり
 外題：尼草治乱記初編
 作者：鶴亭秀賀
 画工：一梅齋芳春
 刊年：癸亥初冬日〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔丁付のみ〕
 丁数：三十丁
 板元：「河内屋茂兵衛・秋田屋太右衛門・須原屋茂兵衛・山城屋佐兵衛・小林新兵衛・三屋伊兵衛・須原屋伊八・岡田屋嘉七・出雲寺万治郎・和泉屋市兵衛・藤岡屋慶治郎・森屋治兵衛・山口屋藤兵衛梓」
 所蔵：資料館（ナ4-703）・服部・高木
 備考：袋入本。十五丁欠十八丁が二丁存。文久三序。資料館本に刊記なし。刊記は後印本と思われる服部本、高木本。服部本外題欠。高木本は更に後印で口絵の色数が少ない。

西暦：186401
 内題：義勇八犬傳
 訓み：ぎゆうはつけんでん〔序〕
 外題：八犬伝初編

作者：文亭鈔録
 画工：一松齋工筆、國周〔外〕
 刊年：子初春・春信改ノ岳亭定岡
 改印：改八亥
 板心：八犬伝初
 丁数：三十一丁
 板元：〔新庄堂〕
 所蔵：向井・高木・館山市博
 備考：元治元年序。向井本（～23）、高木本（～22）

西暦：186401
 内題：義勇八犬傳
 訓み：ぎゆうはつけんでん〔序〕
 外題：八犬伝二編
 作者：春義自画〔口絵〕
 画工：春義自画〔口絵〕
 刊年：〔元治元年〕
 改印：改十亥
 板心：八犬
 丁数：不明
 板元：新庄堂（序）
 所蔵：館山市博（～10）・高木（～10）
 備考：完本未見

西暦：186401
 内題：正清一世英雄傳
 訓み：まさきよいつせゑいゆうでん
 外題：清正一代記
 作者：為永春水
 画工：玉桜芳年
 刊年：甲子初夏〔自序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：清正
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：国会（207-1161）・向井・高木・鈴木圭一（～58）
 備考：尾題「清正一世英勇傳」

西暦：186402
 内題：訟状櫻神靈
 訓み：うつたへせうさくらのしんれい
 外題：佐倉宗吾實記
 作者：重青隠子〔序〕
 画工：國明画〔外〕
 刊年：
 改印：子二改
 板心：さくら
 丁数：四十六丁
 板元：松林堂
 所蔵：玉川大（W913.58-サ）・高木x4・鈴木圭一
 備考：高木本の見返題「佐倉宗吾郎實記」、改印と板元名なし。玉川本は内題「櫻宗吾一代實記（上之巻）」、見返題「櫻宗吾一世真語（上之巻）」、二十一丁以下欠。鈴木本絵馬の意匠表紙「〔櫻〕宗吾〔一〕代實記」上之巻

西暦：186404
 内題：真柴軍功記
 訓み：ましはぐんかうき
 外題：〔真柴軍功記〕
 作者：玉蘭齋（朧月亭）
 画工：貞秀
 刊年：慶応元年〔五編〕
 改印：改子四～改丑五
 板心：真柴〔軍功〕
 丁数：二十丁×五冊
 板元：文久堂
 所蔵：大阪女（913.58/G2）・高木（3）
 備考：後摺。初編に表紙・序・改印なし。二編は山々亭有人序、改子四。三編は朧月亭序、改子十二。四編は有人序、改丑四。五編は弄月亭有人序、改丑五。五編の表紙に「玉蘭齋著並画図ノ慶応紀元乙丑新刻・文久堂上梓」とある。高木本は表紙欠、～19丁まで。

西暦：

内題：眞柴勲功圖會

訓み：
 外題：〔なし〕
 作者：山々亭有人
 画工：五雲亭貞秀
 刊年：文久三亥年冬〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：眞柴勲功初編
 丁数：二十一丁
 板元：文永堂（須原屋茂兵衛・山城屋佐兵衛・小林新兵衛・岡田屋嘉七・和泉屋吉兵衛・和泉屋市兵衛・丁子屋平兵衛・菊屋幸三郎・山崎屋清七・森屋治兵衛・山口屋藤兵衛・藤岡屋慶次郎・大島屋傳右衛門）
 所蔵：山本和明
 備考：挿絵全丁色摺。前項の異板か？

西暦：186501

内題：一休仮名行実〔序〕

訓み：
 外題：一休禅師御一代記
 作者：柳亭種彦
 画工：五雲亭貞秀
 刊年：慶応新板〔見返〕
 改印：子二改
 板心：一休
 丁数：四十七丁
 板元：松林堂（藤岡屋慶治郎）
 所蔵：無窮織田・（駒沢・狩野）・高木
 備考：仙果

西暦：186600

内題：天一坊ノ東下リ・五十三驛（四編）

訓み：てんいちぼうノあつまくだり・いそぢものがたり
 外題：
 作者：松園梅彦
 画工：芳晴
 刊年：
 改印：〔記載なし〕
 板心：いそぢ譚四へん（上・中・下）
 丁数：五十二丁
 板元：菊屋幸三郎
 所蔵：向井
 備考：

西暦：186601

内題：宮本無三四實傳記
 訓み：みやもとむさしじつでんき
 外題：宮本無三四實傳記
 作者：岳亭定岡
 画工：一光齋芳盛
 刊年：丙寅の春日〔序〕
 改印：巳正改
 板心：みやもと
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：石川了・横山・鈴木圭一（中のみ）
 備考：横山本には袋存。

西暦：186601

内題：天一坊ノ東下リ・五十三驛（五編）

訓み：てんいちぼうノあつまくだり・いそぢものがたり
 外題：
 作者：松園梅彦
 画工：芳晴
 刊年：慶応二年〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：いそぢ譚五へん（上・中・下）
 丁数：五十丁
 板元：菊屋幸三郎
 所蔵：向井
 備考：

西暦：186601.1
 内題：賤ヶ嶽軍記
 訓み：しづがたけぐんき
 外題：賤ヶ嶽軍功記
 作者：二世笠亭仙果
 画工：一梅齋芳春
 刊年：慶應二丙寅歳春新刻
 改印：改正
 板心：賤ヶ嶽
 丁数：二十丁×三冊
 板元：〔錦森堂〕
 所蔵：愛知大菅沼（913.56-6-1～3）・高木
 備考：板元名の記載はないが錦森堂板の軍談シリーズと同体裁。外題芳年、見返年丸、年房。

西暦：186606
 内題：河中島両將傳記
 訓み：かはなかじまりやうしやうでんき
 外題：川中嶋両將軍記
 作者：岳亭定岡
 画工：光齋芳盛〔外〕
 刊年：
 改印：改巳六
 板心：川中島
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：高木・大木・鈴木圭一（上1-9、下9-欠）
 備考：序は「慶應二丙寅夏」。「岳亭筆」（下19）

西暦：186701
 内題：桶狭間續軍記
 訓み：おけはざまぞくぐんき
 外題：桶狭間軍記
 作者：禁多樓仙果
 画工：一梅齋芳春
 刊年：慶応三林鐘（序）
 改印：改卯六
 板心：桶狭間続
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：愛知大菅沼（913.58-5-1～3）・山本和明・高木
 備考：

西暦：186704
 内題：日吉丸誕生記
 訓み：ひよしまるたんじやうき
 外題：繪本日吉丸軍記
 作者：笠亭仙果
 画工：朝香樓芳春
 刊年：丁卯發兌
 改印：卯四改
 板心：誕生記
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：玉川大（W913.5-工）・山本和明（六十丁欠）・松井（五十九丁以下破損）・高木・高木
 備考：

西暦：186704
 内題：四國攻軍記
 訓み：しこくせめぐんき
 外題：四國攻軍記
 作者：篠田（二世笠亭）仙果
 画工：歌川芳春
 刊年：慶応三丁卯歳初春
 改印：卯四改
 板心：四国攻
 丁数：二十丁×三冊
 板元：錦耕堂・山口屋藤兵衛
 所蔵：（高知・凌霄）・高木・石川了・高木（上6-中下-53）
 備考：

西暦：186706
 内題：勢州軍記
 訓み：せいしうぐんき
 外題：勢州軍記
 作者：二世笠亭仙果
 画工：一椽齋芳春
 刊年：慶応三丁卯初春
 改印：卯六改
 板心：勢州攻
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：吉沢・山本和明・高木（六十丁欠）・高木（中欠）
 備考：

西暦：186707
 内題：羽柴雲昇録
 訓み：はしばうんせうろく
 外題：豊臣昇雲録
 作者：弄月閑人
 画工：孟齋芳虎
 刊年：丁卯秋〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：豊臣
 丁数：二十・十八・十七丁
 板元：松林堂
 所蔵：大阪府（255.6/J10）・向井
 備考：四編迄刊行された。二編は五十一丁三冊「改巳十二」、明治午春序。三編は五十一丁三冊。四編は四十八丁三冊「水野慶治郎編輯」。明治十三年の後摺本あり。

西暦：186812
 内題：羽柴雲昇録 二編
 訓み：はしばうんせうろく
 外題：
 作者：弄月閑人
 画工：孟齋芳虎
 刊年：明治午春〔序〕
 改印：改辰十二
 板心：豊臣二
 丁数：十八・十七丁
 板元：松林堂
 所蔵：高木（下欠）
 備考：高木本は摺付表紙（下欠）。四編迄刊行された。二編は五十一丁三冊「改巳十二」、明治午春序。三編は五十一丁三冊。四編は四十八丁三冊「水野慶治郎編輯」。明治十三年の後摺本あり。

西暦：186709
 内題：繪本太閤記（初編）
 訓み：ゑほんたいかうき
 外題：
 作者：岳亭定岡
 画工：岳亭
 刊年：丙寅初秋
 改印：改寅三
 板心：太功記初
 丁数：四十丁
 板元：吉田文三郎
 所蔵：高木
 備考：袋入本。

西暦：186709
 内題：繪本太功記（巻之二）
 訓み：ゑほんたいこうき
 外題：
 作者：岳亭定岡
 画工：一光齋芳盛
 刊年：
 改印：〔記載なし〕
 板心：太功記二
 丁数：四十丁
 板元：文江堂
 所蔵：高木・高木

備考：袋入本。

西暦：186701
 内題：繪本太功記（卷之三）
 訓み：ゑほんたいこうき
 外題：
 作者：岳亭定岡
 画工：
 刊年：慶応元年仲夏（序）
 改印：改卯正
 板心：太功記三
 丁数：四十丁
 板元：
 所蔵：高木・高木
 備考：袋入本。

西暦：186607.
 内題：繪本太功記（卷之四）
 訓み：ゑほんたいこうき
 外題：
 作者：岳亭定岡
 画工：
 刊年：丙寅の秋（序）
 改印：〔記載なし〕
 板心：太功記四
 丁数：四十丁
 板元：吉田屋文三郎
 所蔵：高木
 備考：袋入本。

西暦：186709
 内題：繪本太閤記（卷之五）
 訓み：
 外題：繪本
 作者：岳亭定岡
 画工：
 刊年：
 改印：改卯九
 板心：太閤記五之巻
 丁数：四十丁
 板元：文江堂
 所蔵：高木・高木
 備考：袋入本。

西暦：190000
 内題：繪本太閤記
 訓み：
 外題：繪本太閤記式編
 作者：
 画工：芳虎
 刊年：
 改印：〔記載なし〕
 板心：太閤山崎
 丁数：十八丁
 板元：加賀屋吉兵衛
 所蔵：鈴木圭一
 備考：袋入彩色本。巻末広告に「繪本太豊記 初編二編三編 孟齋芳虎画作」とある。

西暦：186801
 内題：岩倉攻軍記
 訓み：いはくらぜめぐんき
 外題：岩倉攻軍記
 作者：青樟菴仙果
 画工：一梅齋芳春
 刊年：戊辰の春〔見返〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：岩倉攻
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：石川了・山本和明・高木（60欠）

備考：

西暦：186804
 内題：伊賀水月録
 訓み：いがすみげつろく
 外題：伊賀之仇討
 作者：岳亭定岡
 画工：光齋（芳盛）〔見返〕
 刊年：慶応四辰夏〔序〕
 改印：改巳正
 板心：水月録
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：松井・松井（下巻欠）・高木（下）・高木
 備考：

西暦：186811
 内題：大河主殿一代記
 訓み：おほかはとのもいちだいき
 外題：血達磨一代記
 作者：笠亭仙果
 画工：一梅齋芳春
 刊年：慶応辰十一改
 改印：辰十一改
 板心：大河
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：広島文教女子大・横山・吉沢・高木（1-20）・高木
 備考：魯文?〔弘前市（w913.56-327）〕、「元稿・假名垣魯文／綴合・二世笠亭仙果／畫工・一梅齋芳春／板元・山口屋藤兵衛」（吉沢本末丁）

西暦：186908
 内題：山崎大合戦
 訓み：やまさきおうかつせん
 外題：山崎大合戦
 作者：岳亭定岡
 画工：朝香樓芳春
 刊年：明治二巳年孟夏〔序〕
 改印：巳八改
 板心：山崎
 丁数：二十丁×三冊
 板元：山口屋藤兵衛
 所蔵：諸家（特506）・愛知大菅沼（下巻欠、913.56-13-1～2）・高木・高木（中下-59）
 備考：

西暦：185408.01
 内題：緑林自來也實録
 訓み：みどりのはやしじらいやじつろく
 外題：兎雷也一代記
 作者：鈴亭谷峨
 画工：一光齋芳盛
 刊年：嘉永七寅仲秋〔序〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：自來也
 丁数：四十五丁
 板元：吉田屋文三郎
 所蔵：向井・吉沢・吉沢・松井・高木・高木（完本）・（川崎市蔵（「古書通信」454号））・鈴木圭一
 備考：鈴木圭一本に序存、外題と見返に「文江堂」。

西暦：190001.02
 内題：朝倉當吾一代記
 訓み：あさくらたつごいちだいき
 外題：朝倉當吾一代記
 作者：鈍亭魯文
 画工：芳幾（外題）
 刊年：安政二乙卯新春癸兌
 改印：改・卯二
 板心：當吾
 丁数：三十一丁
 板元：公羽堂（伊勢屋忠兵衛）

所蔵：松井・高田・高木（～30）・高木（～25）
備考：高田・高木本外題「佐倉義民傳（さくらぎみんでん）」、見返「さくら義民でん」

西暦：190001.02
内題：荒河英勇記
訓み：あらかわえいゆうき
外題：荒河英勇記
作者：笠亭仙果（狗々山人）
画工：国芳娘登里女
刊年：
改印：〔記載なし〕
板心：英勇記
丁数：五十丁
板元：品川屋久助（當世堂）
所蔵：玉川大（W913.5-3）・日大・向井・高木A（下のみ）・高木B
備考：十一ウのみ「芳房画」。日大本は五十丁ウ欠で板元の記載なし。玉川本の外題「讀切・荒川一代記」（後摺本）。向井本は二分冊で、外題「荒川六右衛門一代記」、芳年画〔外題〕。高木本Aは品川屋朝治郎板で、廿七～五十丁のみ一冊。高木本Bは一冊外題「荒川一代記」、見返「讀切ノ荒川弑代記ノ當世堂」。

西暦：190001.03
内題：執讐海士漁船
訓み：かたきうちあまのつりふね
外題：天竺徳兵衛一代話
作者：岳亭梁左
画工：一梅齋芳春
刊年：
改印：行事改印
板心：
丁数：
板元：吉田屋文三郎
所蔵：九大国文（24C-31）・玉川大（W913.57-テ）・三島市郷土館勝俣（942）・日大・向井・鈴木重三・高木A（-32）・高木B（-37）・高木・高木(-39)
備考：山東京伝の合巻『敵討天竺徳兵衛』（文化元年）の抄録本。高木Bは表紙欠

西暦：185501.00
内題：成田山靈驗記
訓み：なりたさんれいげんき
外題：成田山利生記
作者：鈍亭魯文
画工：直政〔外〕
刊年：安政元甲寅晩冬ノ同二乙卯新春上梓
改印：改・卯二
板心：靈驗記（上・下）
丁数：二十四丁・二十三丁
板元：伊勢屋忠兵衛
所蔵：資料館（ナ4-699）・高木
備考：合一冊。高木本は後印本、外題「成田山御利生記」芳春画、見返に二ウが摺られており一～二才欠、下二十二丁以下破損。

西暦：190001.05
内題：静ヶ嶽七鎗軍記
訓み：しづがたけしちそうぐんき
外題：志津ヶ嶽七鎗軍記
作者：骨董軒主人（魯文）
画工：〔記載なし〕
刊年：〔記載なし〕
改印：〔記載なし〕
板心：七鎗・七鎗後
丁数：二十四丁・二十五丁
板元：〔記載なし〕
所蔵：高木・高木（初）
備考：初編後編二冊。

西暦：190001.07
内題：日向景清一代咄
訓み：ひゆがかげきよいちだいばなし
外題：日向景清一代咄
作者：岳亭春信ノ柳亭露香序
画工：一梅齋芳春
刊年：〔記載なし〕

改印：〔記載なし〕
 板心：景清
 丁数：四十五丁
 板元：吉田屋文三郎
 所蔵：高木・向井
 備考：巻末広告存。

西暦：190001.08
 内題：白井英雄傳
 訓み：しらみゑいゆうでん
 外題：白井権八英列伝
 作者：静齋老翁
 画工：芳春
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：白井
 丁数：四十一丁
 板元：吉田屋文三郎・本屋久兵衛
 所蔵：九大国文（24C-34）・（茨城県歴史館（旧5-15））・横山・高木・高木
 備考：横山本は嘉永五年序。高木本は二本とも外題「白井権八一代話」、序の年記を削除、辛酉（文久元年）の吉田屋広告存。

西暦：190001.09
 内題：濱廻ノ眞砂・石川譚
 訓み：はまのノまさご・いしかはものがたり
 外題：石川五右衛門一代記
 作者：竹葉舎主人
 画工：芳春
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔記載なし〕
 丁数：四十九丁
 板元：〔吉田屋文三郎〕（広告）
 所蔵：九大国文（24C-33）・向井・高木・山本和明
 備考：高木本は内外題同じ「竹葉舎金瓶著」「鶯齋梅兒畫」口絵も完備しており初摺か

西暦：190001.10
 内題：金龍山ノ淺草寺・聖觀世音靈驗記
 訓み：きんりうざんノせんさうじ・しやうくわんぜおんれいげんき
 外題：觀音利益仇討
 作者：松園梅彦
 画工：直政
 刊年：安政二卯歳睦月（序）
 改印：〔記載なし〕
 板心：靈驗記
 丁数：四十八丁
 板元：品川屋朝治郎
 所蔵：向井・服部仁・高木
 備考：向井本（二分冊）も服部本も序口絵（一～四丁）欠の後摺本。服部本の外題「浅ちが原仇討」、見返「浅ちが原仇討もの語」。浅草寺縁起に馬琴の中本型読本『敵討枕石夜話』（文化五年刊）の抄録を付会したもの。〔一才序、一ウ～四口絵〕

西暦：190001.11
 内題：よし原百人切〔見返〕
 訓み：
 外題：佐野ノ次郎左工門・吉原百人切
 作者：五葉舎萬壽
 画工：芳虎〔外〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔記載なし〕
 丁数：二十一丁
 板元：品川屋朝治郎
 所蔵：大阪府・横山・松井
 備考：自序末に「切付本の序文代りと八なしぬ」とある。大阪府本は短冊題簽合一冊の後印本。序文と各編の冒頭の挿絵に色摺を施した丸鉄版（小林鍊治郎）。

西暦：190001.12
 内題：よし原百人きり〔見返〕
 訓み：

外題：佐野ノ次郎左工門・吉原百人切
 作者：五葉舎萬壽
 画工：芳虎〔外〕・玉梅舎國政
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔記載なし〕
 丁数：二十四丁
 板元：品川屋朝治郎
 所蔵：大阪府・横山・松井
 備考：尾題「佐野の渡り八ッ橋物語二編大尾」。大阪府本は初編と合綴。

西暦：185712.00
 内題：伊賀越敵討
 訓み：いがこへかたきうち
 外題：伊賀越仇討
 作者：扇窓庵茶風
 画工：芳春〔外題〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：己十二・改
 板心：伊賀越
 丁数：五十丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：日大・高木A・高木B・高木C
 備考：高木A本は改装された汚破損本。見返「伊賀越仇討（いがこえあだうち）」。改印と板元は高木本に拠る。
 高木B本は表紙欠。高木Cは2ウ～27丁迄、品川屋朝治郎版の後印。

西暦：190001.14
 内題：伊達敵秘録
 訓み：だてげんひろく
 外題：伊達黑白大評定
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：伊達・たて
 丁数：二十七丁・三十二丁・三十一丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：大東急（104-15-4-1）・高木（上のみ）
 備考：

西暦：190001.15
 内題：伊達黑白鑑（前傳）
 訓み：
 外題：伊達黑白論
 作者：岳亭春信
 画工：朝櫻樓よし女〔外〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔魚尾（白抜き）〕
 丁数：三十一枚
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：横山
 備考：他作と混綴、丁付けも混乱している。

西暦：190001.16
 内題：伊達姿評定鏡（上冊）
 訓み：だてすがたひやうぢやうかゞみ
 外題：伊達姿評定鏡
 作者：龍川漁者
 画工：直政〔外〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：たて姿一（二）
 丁数：五十丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：三康（5-447）・狩野（狩4-11850-1）・石川博・高木（汚損本）
 備考：下冊未見。

西暦：190001.17
 内題：熊坂長範一代記

訓み：
 外題：熊坂長範一代記
 作者：春水亭編述・十返舎一九校
 画工：一陽齋豊国（三代）〔外題〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：熊坂一（～十）
 丁数：五十丁
 板元：山崎屋清七
 所蔵：日大・向井・林・高木・鈴木圭一
 備考：文化元年刊『熊坂ノ伝記・東海道松之白波』（西村屋與八板）を被彫りしたもの。

西暦：190001.18
 内題：戸田武勇傳
 訓み：とだぶゆうでん
 外題：三勇士ノ戸田武勇傳
 作者：伊東燕國
 画工：一惠齋芳幾
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：三勇士
 丁数：四十九丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：丹羽謙治
 備考：序口絵（一～二丁）欠の後摺本。尾題「義名三 勇士終」。

西暦：
 内題：〔記載なし〕
 訓み：〔記載なし〕
 外題：〔記載なし〕
 作者：珍分館人述〔序末〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：三勇士
 丁数：十四丁以下破損
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木
 備考：全丁絵入。

西暦：190001.19
 内題：幸岡政美録
 訓み：かとおかせいびろく
 外題：煙草屋喜八譚（たばこやきはちものがたり）
 作者：柳条亭種長
 画工：口壺丁廣重画・外題國郷画
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：幸岡
 丁数：五十丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：たばこと塩博（188/た11）・高木（～44）・高木・向井・（江戸川乱歩）
 備考：向井本の外題「大岡政美録」「芳春（口絵は広重）」山口屋藤兵衛板。 右上 尾上和市・ 左下 彦三郎（五代目）。上演しているが。

西暦：190001.20
 内題：甲越川中島戦争記全
 訓み：かうゑつかはなかじませんそうき
 外題：甲越川中嶋
 作者：田邊万齋
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔記載なし〕
 丁数：四十三丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木・高木（丁付なし～二十五迄以下破損）
 備考：柱刻なし。やや大きい。山本和明氏本（二十四丁+二十五丁）は同本か？

西暦：190001.21

内題：豪賊雲霧話
 訓み：かつぞくくもきりばなし
 外題：雲きりもの語
 作者：神田伯鱗
 画工：一惠齋芳幾
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：雲きり
 丁数：四十八丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：石川了・吉沢・向井・石川博
 備考：吉沢本は外題「雲霧もの語」。石川本は袋を表紙とする。

西暦：185707
 内題：國字畫解忠義水滸傳（初輯上冊）
 訓み：かなよみ糸ときちうぎすゐこでん
 外題：
 作者：鈴亭谷峨
 画工：〔記載なし〕
 刊年：安政四年強圉大荒落仲秋雷始收聲日
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔記載なし〕
 丁数：十五丁以下破損
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：鈴木圭一（表紙、14-欠）
 備考：序「小台山中樵夫谷我誌」

西暦：190001.22
 内題：國字畫解忠義水滸傳（初編下冊）
 訓み：かなよみ糸ときちうぎすゐこでん
 外題：水滸傳二編
 作者：鈴亭谷峨
 画工：（玉蘭齋）貞秀
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔記載なし〕
 丁数：二十九丁以下破損
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：吉沢
 備考：

西暦：190001.23
 内題：笹野權三一代記
 訓み：さゝのこんざ〔外〕
 外題：笹野權三一代記
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：笹野
 丁数：四十九丁
 板元：品川屋久助
 所蔵：高木・高木
 備考：26丁まで、29丁まで欠で二分冊の下のみ。

西暦：190001.24
 内題：繪本太功記卷之二
 訓み：
 外題：繪本太功記
 作者：岳亭定岡
 画工：一光齋芳盛〔口絵〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：太功記二
 丁数：四十丁
 板元：文江堂〔序〕
 所蔵：高木
 備考：袋入本。

西暦：190001.99

内題：大石十八ヶ條
 訓み：おほいし(十八か)てう
 外題：大石十八ヶ條
 作者：〔記載なし〕
 画工：直政〔外〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：十八か條
 丁数：三十丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木
 備考：

西暦：190001.99
 内題：赤穂忠臣四拾八騎肖像〔刊記〕
 訓み：
 外題：
 作者：一魁齋
 画工：玉櫻樓
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：義士傳
 丁数：五十一丁
 板元：真正堂
 所蔵：高木
 備考：二冊のうちの後半部のみで二十七丁迄欠。全丁絵入。

西暦：190001.99
 内題：敵討ノ義士伝
 訓み：
 外題：
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔記載なし〕
 丁数：十三丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：石川郷土資料館(913.56-27)・横山(十丁)・鈴木圭一(内題欠。「義士銘々傳(序題)」19丁と「新刻・大石十八箇條ノ皇都書肆文盛堂」(共表紙)~8丁と合綴)
 備考：

西暦：190001.99
 内題：殿下茶屋敵討談ノ小松天一坊物語ノ朝鮮征伐記
 訓み：てんがちややかたきうちものがたり/(なし)/てうせんせいばつき
 外題：殿下茶 / 天日坊ノ朝鮮軍記
 作者：〔記載なし〕
 画工：わら栄〔外〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：てんが茶や・てんいち
 丁数：六丁・六丁・七丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：延広・吉沢
 備考：三作合綴。見返に講談師の名が並べられる。「伯圓・南玉・潮花・貞水・燕凌」。

西暦：190001.99
 内題：〔焼香場讀切講譯ノ正雪一代記〕(外)
 訓み：(なし)/せうせついちたせいき
 外題：焼香場讀切講譯ノ正雪一代記
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：焼香・(なし)
 丁数：十二丁・十二丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：鈴木圭一
 備考：共紙表紙、本文十行。二本が合綴されている

西暦：〔記載なし〕
 内題：〔記載なし〕
 訓み：〔記載なし〕
 外題：日吉昇進傳・大徳寺焼香場
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：焼香
 丁数：〔記載なし〕
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木
 備考：13ウ～破損

西暦：190001.99
 内題：誠忠義士銘々傳 [見返]
 訓み：〔記載なし〕
 外題：誠忠義士銘々傳 / 附十八ヶ條
 作者：〔記載なし〕
 画工：芳盛 [外]
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：十八ヶ條
 丁数：二十三丁
 板元：吉文
 所蔵：石川博
 備考：〔記載なし〕

西暦：190001.99
 内題：宗五大明神由来 / 伊賀越復仇談 / 先代萩大評定対決
 訓み：そうごたいめうじんのゆらい / いがごえふくしゅうものがたり / せんだいはぎおゝへうでうたいけつのまき
 外題：浅倉當吾 / 伊賀越仇討 / 先代萩大評定
 作者：〔記載なし〕
 画工：一猫齋わら栄 [外]
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：さくら
 丁数：十八丁 (六丁×三)
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：延広・吉沢
 備考：見返に「伯圓、貞山～南鶯、燕凌」十五人の講談師の名が並ぶ。

西暦：190001.99
 内題：義士銘々傳
 訓み：ぎしめい / へてん
 外題：義臣銘々傳
 作者：伊東
 画工：一勇齋
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：銘々傳
 丁数：二十丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木
 備考：見返題「忠臣蔵義士傳」。「右扇亭左風」序。

西暦：190001.99
 内題：〔名臣烈婦傳〕 [外題]
 訓み：〔記載なし〕
 外題：名臣烈婦傳
 作者：欣堂閑人
 画工：一圓齋國丸 / 國盛 [外題]
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：百孝 (初・二) へん
 丁数：二十八丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：横山
 備考：〔記載なし〕

西暦：190001.99
 内題：〔本能寺山崎両軍記〕〔尾題〕
 訓み：
 外題：本能寺合戦
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：本能寺
 丁数：二十五丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：延広・鈴木俊幸
 備考：

西暦：190001.99
 内題：〔日蓮聖人御一代記〕〔外題〕
 訓み：
 外題：日蓮聖人御一代記
 作者：柳水亭種清〔序〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔安政四〕（改印）
 改印：改・巳五
 板心：日蓮記〔ノド〕
 丁数：四十丁

板元：藤岡屋慶治郎、〔松林堂〕（序）
 所蔵：大阪府（乙445）・高木
 備考：序口絵に彩色、尾題「高祖御一代縮記」。高木本の広告は藤慶板「寅二刻」。大阪府本は後摺、外題「日蓮上人一代記」、「丸屋小林鐵次郎板」。

西暦：190001.99
 内題：〔雑具合戦・魚鳥山海餅酒大合戦〕
 訓み：
 外題：雑具合戦・魚鳥山海餅酒大合戦
 作者：〔記載なし〕
 画工：直政〔芳房〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：「せたい平記」ほか
 丁数：十二・七・十六・四（合一冊）
 板元：当世堂

所蔵：大阪女（913.58/T5）・吉沢（雑具合戦のみ）
 備考：他三作と合綴。柱「魚貝平記」七丁、「はしか」十六丁、「もち酒」四丁。魚貝のみ「芳房画」。平仮名が多く切附本とは少し異なる物である。

西暦：190001.99
 内題：〔伊賀越仇討〕〔外題〕
 訓み：
 外題：伊賀越仇討
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：伊賀・伊賀越
 丁数：二十丁×二（合一）
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木
 備考：高木本は上巻欠。本文は一丁十二行のやや大きめの板。大坂の古書展にて上下合一冊本を披見。

西暦：186906.99
 内題：侠客五行傳（自序）
 訓み：けうかく きやうでん
 外題：五人男銘々傳
 作者：琴亭三傳彦
 画工：芳虎
 刊年：明治二年
 改印：改巳六
 板心：五人男全
 丁数：十八
 板元：品川屋朝治郎
 所蔵：向井

備考：全丁絵入。笠亭仙果？

西暦：190000.99

内題：

訓み：

外題：一代記

作者：〔記載なし〕

画工：芳年〔外〕

刊年：〔記載なし〕

改印：〔記載なし〕

板心：南木後へん

丁数：〔記載なし〕

板元：〔記載なし〕

所蔵：向井

備考：廿七～四十五（以降破損）

西暦：186207.00

内題：敵討高名録

訓み：かたきうちかうめうるく

外題：敵討高名録

作者：岳亭主人

画工：一松齋芳宗

刊年：文久二戌秋〔序〕

改印：改

板心：高名二

丁数：三十三丁

板元：〔記載なし〕

所蔵：向井、高木

備考：全丁に絵入り。向井本三十三以降破損

西暦：186702.00

内題：敵討高名録

訓み：かたきうちかうめうるく

外題：敵討高名録

作者：岳亭春信

画工：芳年

刊年：〔記載なし〕

改印：改戌二

板心：高名

丁数：三十

板元：〔記載なし〕

所蔵：佐藤悟

備考：外題「芳宗画」。全丁に絵入り。

西暦：190000.99

内題：英雄太平記

訓み：えいゆうたいへいき

外題：繪本太功記

作者：假名垣魯文

画工：一魁齋芳年

刊年：于時萬延二ツの年辛酉の睦月下旬〔序〕

改印：改酉二

板心：太平記

丁数：二十九丁以降破損

板元：

所蔵：鈴木圭一

備考：外題「一松齋芳宗」。全丁絵入り。

西暦：190000.99

内題：〔真田山本治亂問答〕

訓み：

外題：真田山本治亂問答

作者：〔記載なし〕

画工：〔記載なし〕

刊年：〔記載なし〕

改印：〔記載なし〕

板心：問答

丁数：十丁

板元：〔記載なし〕

所蔵：鈴木圭一

備考：絵なし。共表紙で外題のみ。

西暦：190000.99
 内題：甲越軍鑑
 訓み：
 外題：
 作者：≡外散人ノ玉兔園月≡（序）
 画工：芳盛（口絵二丁）
 刊年：嘉永五壬子發稿安政六己未再板ノ嘉永五壬子年きさらき
 改印：〔記載なし〕
 板心：甲越ノ甲越二
 丁数：十六・十四以降破損
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：鈴木圭一
 備考：上に本文下に絵。表紙欠（摺付表紙か）

西暦：186902
 内題：柳生一代記
 訓み：
 外題：（汚損）
 作者：琴亭三傳彦
 画工：
 刊年：〔明治二〕
 改印：改巳二
 板心：柳生全
 丁数：二十？
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木（～十八丁）
 備考：笠亭仙果？

西暦：190001.00
 内題：成田利生角仇討
 訓み：なりたりせうすまひのあだうち
 外題：成田山利生・相撲仇討
 作者：鈍亭魯文
 画工：（國芳・とり女）
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：成田
 丁数：四十二
 板元：當世堂（品川屋）
 所蔵：船橋市立図書館（P149-N）・高木・高木
 備考：三本共に表紙裏に3ウが貼付、1才-3才欠の後印本。画工名は挿絵中（「佐野志賀藏一代記」参照）。

西暦：185801.00
 内題：摘要漢楚軍談前編
 訓み：てきようかんそぐんだん
 外題：繪本漢楚軍談
 作者：鈍亭魯文
 画工：一松齋芳宗
 刊年：于時安政丙辰秋稿成同乙（ママ）巳秋彫刻同戊午春発市（序）
 改印：改・巳九
 板心：かんそ前
 丁数：三十八
 板元：新庄堂
 所蔵：資料館（ナ4-702）・高木・高木（大虫）・大屋書房
 備考：資料館本は黄色表紙袋入本「摘要・漢楚軍談」、刊記？。（大屋本¥28000!）

西暦：185801.01
 内題：摘要漢楚軍談後輯
 訓み：てきえうかんそぐんだん
 外題：繪本漢楚軍談
 作者：鈍亭魯文
 画工：〔記載なし〕
 刊年：于時安政三丙辰穰文月星合の夜（序）
 改印：〔記載なし〕
 板心：かんそ後
 丁数：三十七
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木・高木

備考：二ウ破損。表紙前後絵柄が続く（韓信の股潜り）

西暦：185509.00
 内題：雙孝美談曾我物語
 訓み：さうかうびだんそがものがたり
 外題：復讐曾我物語
 作者：鈍亭魯文
 画工：芳宗〔外題〕
 刊年：安政二卯歳秋新鐫
 改印：改・卯九
 板心：そが
 丁数：四十五
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：資料館（ナ4-701）・高木
 備考：「報讐曾我物語」（序題）、四十五丁破損。資料館本は改装袋入本。

西暦：190000.99
 内題：南鳶變濫鯨
 訓み：
 外題：尼草戦功記
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：〔記載なし〕
 丁数：~二十丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木・高木
 備考：一本は二冊~二十五丁

西暦：190000.99
 内題：轉補水滸傳
 訓み：てんほすいこでん
 外題：勢力一代記
 作者：二代目近松蘭蝶齋
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：水滸傳上
 丁数：~三十八丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：鈴木圭一
 備考：見返「勢りきいち代はなし」、外題「重宣」?、内題下「初編上」、序末「京橋市隠ノ近松（以下破損）」

西暦：190000.99
 内題：勢力一代記〔見返〕
 訓み：せいりきいちだいぎ
 外題：天保水滸傳・勢力一代記
 作者：三傳彦
 画工：周重
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：水滸傳上
 丁数：三~三十八丁
 板元：品川屋朝二郎
 所蔵：高木
 備考：全丁絵入。38ウに「前篇終」「轉補水滸傳」と同板か。

西暦：190000.99
 内題：〔記載なし〕
 訓み：〔記載なし〕
 外題：豊臣年代昇進録一~四・豊臣朝鮮征伐五~七・國高改正豊臣勇士鑿全
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：初（~七）編
 丁数：三十丁（四丁x七+二丁）
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木

備考：共紙表紙四丁の小冊子（表紙に絵）を合綴。後ろ表紙見返には「嘉永五」と墨書。

西暦：190000.99
 内題：〔記載なし〕
 訓み：〔記載なし〕
 外題：敵討十八ヶ状
 作者：〔記載なし〕
 画工：〔記載なし〕
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：丁付
 丁数：4+28+??
 板元：永壽堂
 所蔵：高木
 備考：「嘉永改正・誠忠義士之拔書 初編」（内題??）

西暦：190000.99
 内題：〔祐天僧正御一代記〕
 訓み：〔ゆうてんそうじょうごいちだいき〕
 外題：祐天僧正御一代記
 作者：柳亭種彦
 画工：
 刊年：文久三年如月
 改印：改三
 板心：祐天三
 丁数：
 板元：松林堂
 所蔵：福地目録2003/11
 備考：袋入本。見返「柳亭種彦著 明治発兌／祐天僧正御一代記 全／東京 松林堂版」。序「文久三年癸亥如月／三之屋録（まきのやろくす）」

西暦：190000.99
 内題：一休禅師教訓圖會
 訓み：
 外題：
 作者：教訓亭春水
 画工：
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：一キウノ丁付
 丁数：二十三丁
 板元：〔記載なし〕
 所蔵：高木
 備考：袋入本、外題欠。

西暦：190000.99
 内題：新書大功記 初編 全一卷
 訓み：しんしよたいかうき
 外題：豊臣一代記初編
 作者：骨董屋雅楽（序）
 画工：芳宗画（外題）
 刊年：初夏卯月仲旬（序）
 改印：〔記載なし〕
 板心：日吉
 丁数：二十一丁以下破損
 板元：〔記載無し〕
 所蔵：高木
 備考：

西暦：190000.99
 内題：天満宮御傳實記
 訓み：てんまんぐうごでんじつき
 外題：天満宮御傳實記
 作者：松亭金水謹撰
 画工：歌川直政画（外題）
 刊年：〔記載なし〕
 改印：〔記載なし〕
 板心：「天実 丁付」（ノド）
 丁数：二十五丁
 板元：〔記載なし〕

所蔵：高木
備考：

西暦：190000.99

内題：誠忠義臣銘々傳

訓み：

外題：〔誠忠義臣銘々傳〕

作者：隅田了古譯・假名垣魯文補

画工：一孟齋芳虎

刊年：明治三庚午歳孟春發行

改印：改巳八

板心：忠

丁数：？

板元：延寿堂〔見返〕／和泉市兵衛・蔦屋吉蔵・山本平吉・藤岡屋慶次郎・森屋治兵衛・山口屋藤兵衛・吉田屋小吉・大黒屋平吉・丸屋鐵次郎

所蔵：資料館（？）

備考：袋入本。尾題「赤尾義臣銘々実記終」。全丁絵入り

切附本書目年表稿 (Ver.2006-12-01)

Copyright (C) 1995-2007 Gen TAKAGI

この文書を、フリーソフトウェア財団発行の GNUフリー文書利用許諾契約書

バージョン1.2 が定める条件の下で複製、頒布、あるいは改変することを許

可する。変更不可部分、及び、表・裏表紙テキストは指定しない。この利用

許諾契約書の複製物は「[GNUフリー文書利用許諾契約書](#)」という章に含まれ

ている。 千葉大学文学部 高木 元 tgen@fumikura.net

Permission is granted to copy, distribute and/or modify this document under the terms of

the GNU Free Documentation License, Version 1.2 by the Free Software Foundation; A copy of

the license is included in the section entitled "[GNU Free Documentation License](#)".

[Lists Page](#)